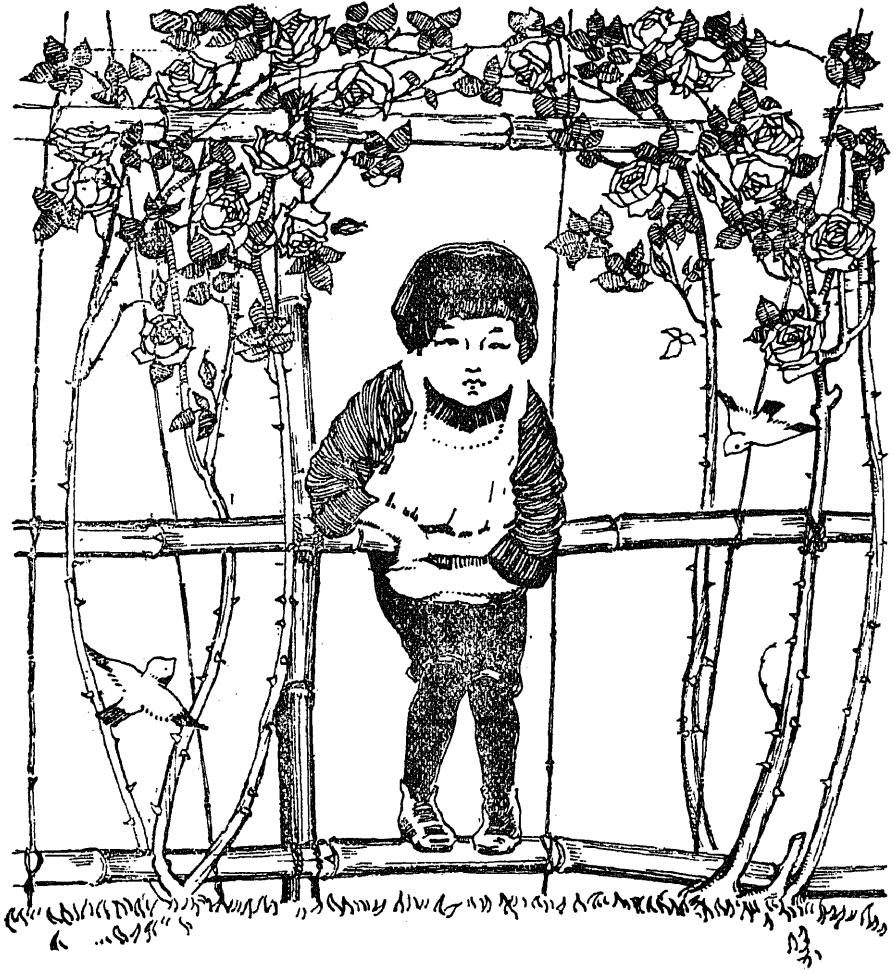


幼 兒 教 育

第 三 十 一 卷 八 月 號 第 八 號



東 京 女 子 高 等 師 範 學 校 內
日 本 幼 稚 園 協 會

第一卷 第八版 忽

内容 観：優等證書・淺草見物・影膳
 母：月に立つ影・襦袢り・半纏
 妾(外四題)
 祖父母：祖母の見送り・祖母の愛(外四題)
 子：子守・小さい片頬・黒髪
 兄弟姉妹：お祭・蟬・相撲
 夫婦：煙管・口答へ・白髮の夫婦(外三題)
 妻：都會の夫人と田舎の婦人

離縁(外六題)
 嫁と姑：ありがたき嫁
 弟義妹：お姉様・早く歸りませうに
 家庭：節用・歸省・運命
 乳母：私の乳母
 女中守：嫁と女中・娘と女中
 女中：良い友達・摘草(外二題)
 教育：爪は毒・山雀の藝
 教師：羽織一枚・煙管・千手觀

香と巡査(外四題)
 先生：私の先生・年岡先生・惜しき先生(外二題)
 苦學：教科書を寫す子・中學生の豆腐屋(外五題)
 辛業：卒業證書
 勤行：豪農の老母・農家の娘
 力行：黒髪・女學生の魚賣屋
 節約：廣告の電燈・針を五十年穿の先生
 生座：廢物利用：卵・井留め
 早起：早起と健康・早起と精勤

禁酒：酒より水・禁酒・酒と菓
 正道：百點
 信心：香燻り・祈り
 禮儀：頬かむり・車中の食事
 平心笑顔：笑顔・平かな心
 實観：生花の師匠・人の長所
 障子の穴
 義勇：壽公
 報恩：桶屋
 親切：自助の女學生・按摩と少女(以下省略)

東京女子高等師範學校教授

文學博士

下田次郎 先生著

四六判各冊約四百頁
 第一卷 金貳圓
 第二卷 金貳圓

現代教育實話集

第一卷 完成 第二卷 完成

著者自ら感動した實話二百篇
 二十餘年間に數千の女學生に引例材料に最上兒童讀物に妙

千紫萬紅各趣を異にするも、悉く筆者の感動し著者を感動せしめた實話。一番感動した實地見聞の話を求めて、自筆の感話に基き整理したる名記録。洗煉されたる感話として應用の途多く、又單なる兒童生徒讀物としても最上。

第二卷 最新刊

内容 嶺敬：二重橋・脱帽の青年・御寫眞・中學年の禮拜
 親：父母の思ひ・盲の娘・應援
 勤當息子・燕
 父：父の力・春よ春よ・歌ふ父
 父の大聲・父の手紙・父の爪
 母：母の顔・母は強い・子をかばふ・女乞食・海水浴・つる

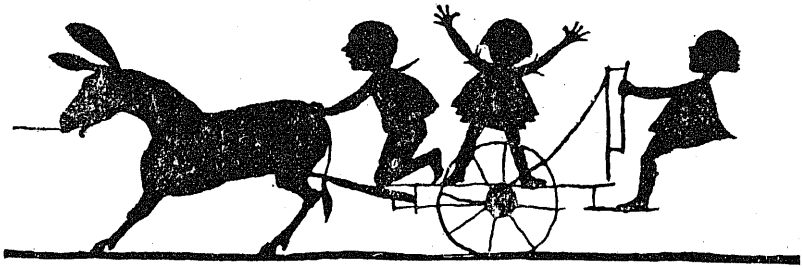
し柿・帶綱・母心の芽生へ。
 母の一念(外)
 祖父：祖父の愛・祖母との別
 子：兄の卒業・海軍の兄・我は四女です
 兄弟姉妹：友愛の決勝線・蕪
 妹の親切・小さい妹・醫者通
 ひ・火箸・兄の訓戒・蜜柑・妹の死・習字・嫁入り・時計・倉の中・三人の姉妹・いじらし

いと妹(外)
 夫婦：水垢離・殊勝な嫁・啞の妻
 教育：幼兒の聞きわけ・一、二、三、一寸法師・雪・嘘はいや・お辨當・卒業・母の決心
 列車の中・むつさんとためさん・さつき・競走
 先生：一年生の圖書・先生の病氣・當番・針
 親切：アイエの子・お互様・子

供を先へ・土橋・授乳・列車
 中の青年・薬取り
 親愼：御飯粒・工場通ひ・マツチ・下駄作り・新聞配達
 酒：酒飲の父・禁酒
 雜：鮭の切手・南箱・蜂・莢參
 動物：馬子の馬・母犬・犬の哀願・兄弟の略(以下省略)

東大 東洋圖書株式會社發行

東京市神田區錦町三丁目九番地・東大替振番七三〇番
 大阪市南區安堂寺一丁目二番地・大阪替振番九三五番



育教の兒幼 輯編會協園稚幼本日

會長

東京女子高等師範學校長

吉岡郷甫

主幹

東京女子高等師範學校教授
附屬幼稚園主事

倉橋惣三

日本幼稚園協會規則

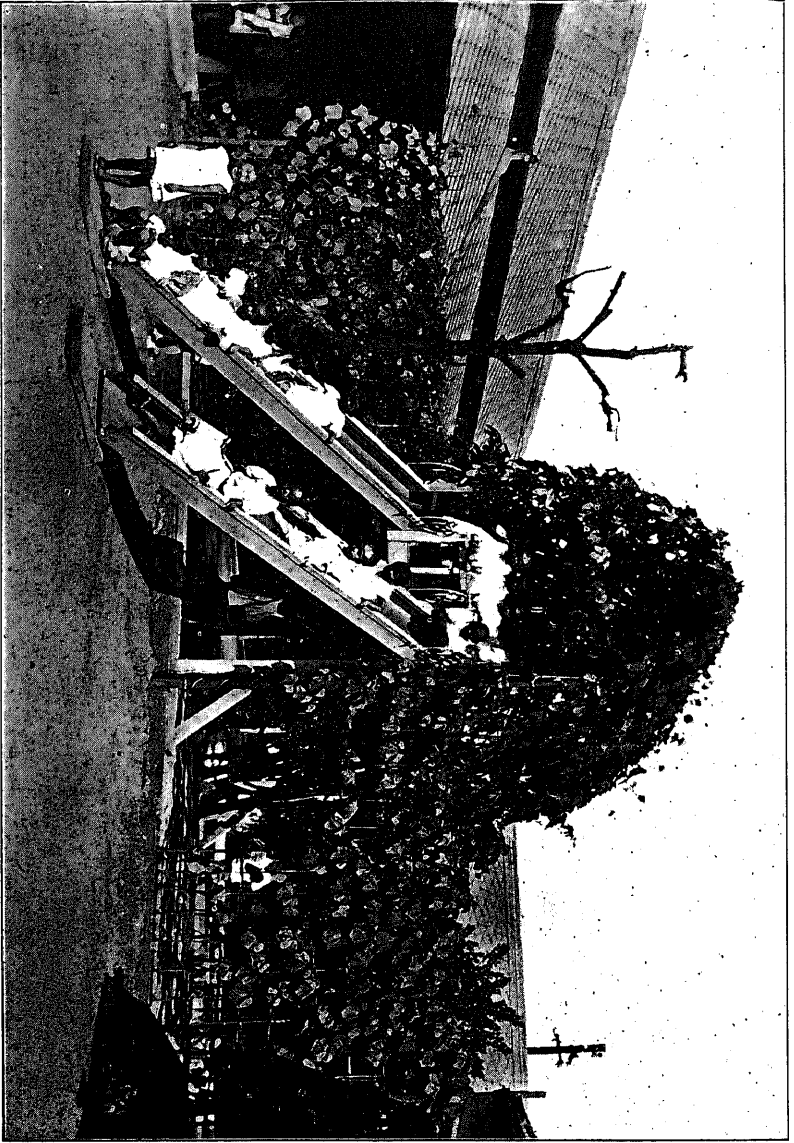
- 第一條 本會ハ幼児教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス
- 第三條 會員ヲラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼児教育ニ篤志ナルモノトス
- 第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ齎出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ賭種ノ便宜ヲ受ケ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルベシ
- 第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルベシ
- 第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時總會スルコトヲ得
- 第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ
- 一、幼児教育ニ關スル研究及ビ調査
- 一、幼児教育ニ關スル講演會及ビ講習會ノ開催
- 一、雜誌發行(毎月一回)
- 一、幼児教育ニ關スル圖書刊行
- 一、保母就職及招聘ニ關スル仲介
- 一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事行
- 第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
- 會長 一名 會務ヲ總理ス
- 主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス
- 幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
- 評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ズ
- 第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ
- 第十三條 本規則ハ總會出席員會ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラザレハ變更スルコトヲ得ズ



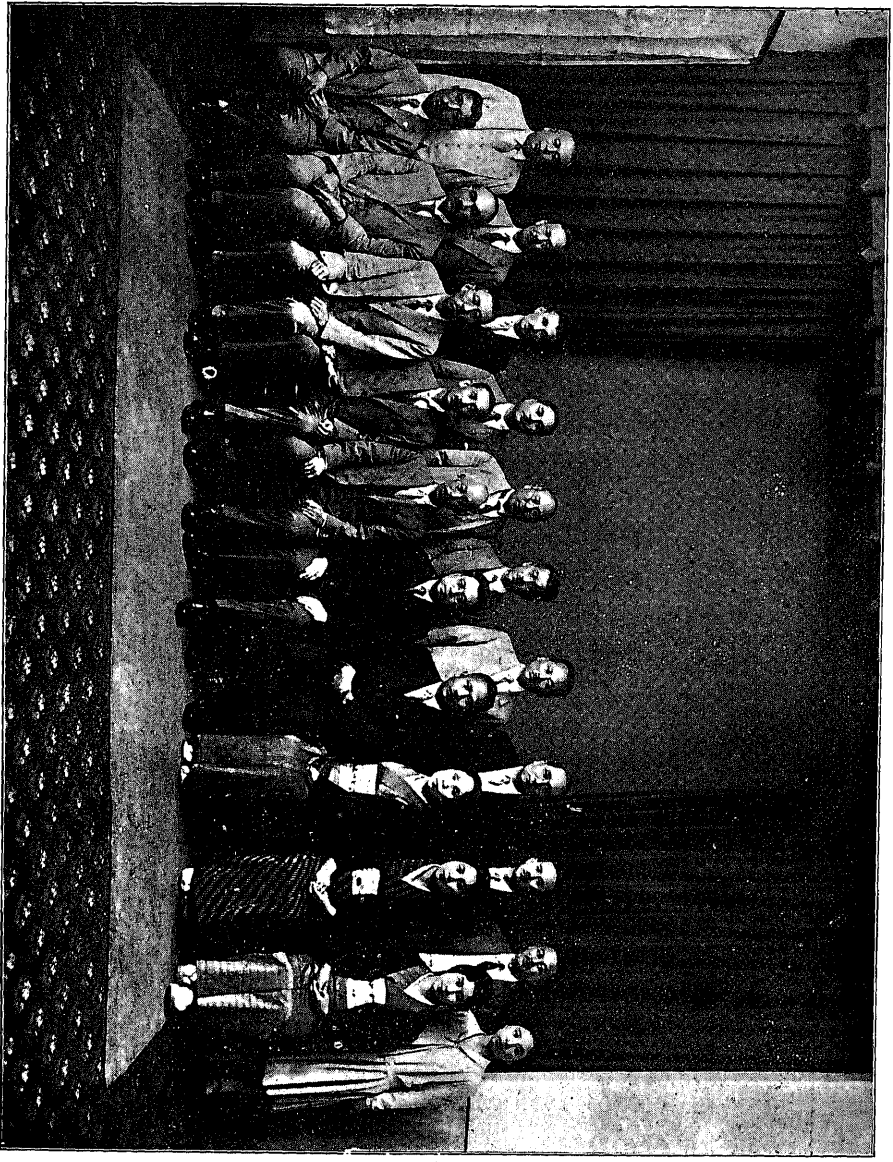
第 三 十 一 卷 幼 兒 教 育 第 八 號

—(次 目)—

| | | | |
|--|------------|--|------|
| 口 | 繪 | へちまのトンネル 東京市内公立幼稚園長招待 アメリカの「ひなまつり」 | |
| 動(卷頭言) | | | |
| 幼稚園の設備(二) | 堀 七 藏(二) | | |
| ニューヨーク西區百二十六街 | 宇佐美ケイ(九) | | |
| あなたの幼稚園のお庭は? | | | (一四) |
| 子供の性的方面 | 多田 鐵 雄(三) | | |
| 幼児の爲に歌を作りて | 葛原しげる(一) | | |
| 幼稚園新築の經驗について | 渡部 さ よ(四) | | |
| 幼児の繪について(承前) | 中村 楠 雄(五) | | |
| 梅 の 實 | 水谷年恵子(五) | | |
| 八月の手技材料 | 和 田 實(三) | | |
| 觀賞二つ三つ | 大 岩 金(七) | | |
| 膳眞規子女史著「自然物おもちゃ」の序 | 倉 橋 惣 三(九) | | |
| 雜 錄 | | | (七) |
| 幼稚園保姆の講習・遊戯講習會・全國佛 教保育大會・東京市内公立幼稚園長招待 | | | |



へちまのトンネル 岡山市立深柵幼稚園



東京市內公立幼稚園長招待



アメリカの「ひなまつり」

幼 兒 の 教 育

昭 和 六 年 八 月

動

世界を二つに分けて、静と動とにする。静の世界に二つある。安定と沈滞。安定は大悟の上、沈滞は懶惰の底。その間に、動がある。安定未だ到り難し。沈滞避けざるべからず。先づ動に居る。

動の權化、子ども。

その友は、走る犬、飛ぶ小蟲、泳ぐ小魚、打ち寄する波。

試みに問ふ。君静か動か。今、子ども君の側に來たり動を求む。試みに問ふ。君動か静か。

幼稚園の設置(二)

附屬小學校主事 堀 七 藏

「幼稚園令及幼稚園令施行規則制定の要旨並に施行上の注意事項」として文部省訓令第九號に左の如く述べてある。幼稚園經營者はこの訓令を特に十分熟讀玩味してその精神に基いて幼稚園の施設をせねばならぬ。尤も既に幼稚園關係者には十分明白なことも思はれるが茲にその全文を掲げて讀者の注意を喚起したのである。

今般勅令第七十四號ヲ以テ幼稚園令ヲ公布セラレ、文部省令第十七號ヲ以テ幼稚園令施行規則ヲ公布セリ。今左ニ之カ制定ノ要旨ヲ擧ゲ、且其ノ施行上特ニ注意スベキ事項ノ大要ヲ示サム。

從來幼稚園ニ關スル事項ハ小學校令並小學校令施行規則中ニ規定セラレタリ。然レドモ時勢ノ進運ニ伴ヒ幼稚園ノ事業ハ漸ク順當ニ發達シ來リタルヲ以テ其ノ制度ニ就キテ考慮ヲ要スルノミナラズ、當分我ガ國ニ於ケル社會ノ情勢ニ鑑ミテ一層其ノ施設ヲ改良スルノ必要アルヲ認ム。コレ幼稚園令ノ

兒童ノ心身ヲ健全ニ發達セシメ、善良ナル性情ヲ涵養セムトスルニハ幼時ヨリ之ニ着手スルヲ以テ優レリトス。コレ家庭教育ヲ裨補スベキ幼稚園施設ノ必要アル所以ナリ。殊ニ社會生活日ニ複雑ヲ加ヘ、一家ノ事情意ヲ子女ノ教養ニ専ラニスルコト能ハザル者漸ク多カラムトスル今日ニ在リテハ幼稚園ノ任務ニ益々重要ノ度ヲ加ヘザルヲ得ズ。

幼稚園ノ設置ハ固ヨリ之ヲ任意トシ、市町村、市町村學校組合、町村學校組合又ハ私人ヲシテ必要ニ應ジテ之ヲ設置スルヲ得シムト雖、父母共ニ勞働ニ從事シ、子女ニ對シテ家庭教育ヲ行フコト困難ナル者ノ多數居住セル地域ニアリテハ幼稚園ノ必要殊ニ痛切ナルモノアリ。今後幼稚園ハ此ノ如キ方面ニ普及發達セムコトヲ期セザルベカラズ。隨ツテ其ノ保育ノ時間ノ如キハ早朝ヨリ夕刻ニ及ブモ亦可ナリト認ム。又幼稚園ニ入園セシムベキ幼兒ノ年齢ニ就キテハ從來ノ規定ト同ジク三歳ヨリ尋常小學校就學ノ始期ニ達スルマデヲ原則トスルモ、特別ノ事情アル場合ニ於テハ三歳未滿ノ幼兒ヲモ入園セシメ得ルコトトセリ。之ヲ外國ノ實例ニ徵スルニ幼稚園ニ幼兒預所ヲ附設スルモノ尠カラズ、爲ニ特別ノ事情アル家庭ニ對シ便宜ヲ與フル所頗ル大ナルモノアルガ如シ。右ノ規定ニヨリ三歳未滿ノ幼兒ヲ收容セムトスルニハ相當ノ設備ヲ要スルコト論ヲ俟タズト雖、事情ノ許ス限リニ於テ適當ニ之ヲ實施スルハ當今ノ時勢ニ照ラシ亦極メテ必要ナリト信ズ。

以上の事項を注意するときには幼稚園なるが故に保育時間が必ず短くなければならぬことはない。また幼稚園は富有なる家庭の子女の保育のためのみに施設せられるものでない。幼稚園に託児所を附設することもよし、また幼稚園に託児所の精神を加へて特別なる施設をなすことの適切なることも明白である。この幼稚園令及幼稚園令施行規則制定の要旨並施行上の注意事項に基き、適切なる施設をなすことが肝要である。徒らに法文の末に走り、その要旨を没却するが如きことは誠に禁物といはねばならぬ。世には「幼稚園と託児所」とを劃然區別し、幼稚園は幼児を保育する所で、託児所ではない。託児所は社會事業で教育事業でないから幼稚園のやうに保育してはならぬ」などと誤解する人があれば、この幼稚園令及幼稚園令施行規則制定の要旨を十分理解しないものといはねばならぬ。

二

「幼稚園令及幼稚園令施行規則制定の要旨並注意事項」には更に進んで次のやうに説明してある。これまた大に玩味せねばならぬ幼稚園經營上重大なる事項である。

園長及保母ノ資格ニ關シテハ公立幼稚園ノ園長タルベキ者ハ小学校ノ本科正教員又ハ保母ノ免許狀ヲ有スル者若ハ教員免許令ニ依ル教員免許狀ヲ有スルモノトシ、保母ヨリ之ヲ兼ヌルヲ常例トスベク保母ハ保母免許狀ヲ有スルモノタルコトヲ要シ、概ネ尋常小學校本科正教員程度以上ノ者ヲ以テ之ニ

充テムトス。蓋シ保育ノ事タル決シテ輕易ノ業ニアラズ、保育ノ任ニ當ル者ノ人格ガ幼兒ニ及ボス影響モ決シテ鮮少ナラズ。故ニ園長及保姆ニハ教育者タル相當ノ素養アルコトヲ必要ナル條件トシ、前記ノ資格ヲ定メタリ。但シ保姆ノ資格ヲ有セズト雖、人物技倆相當ナル者ハ一定ノ員數内ニ於テ代用保姆トシテ之ヲ採用スルコトヲ得シメタリ。

この項を熟讀すれば幼稚園經營に當り、園長保姆が如何なるものたるべきか、明白である。高等小學校卒業者を子守として採用し、單に大人の頭數だけそろへて事足りるとなすが如きことは誠に幼稚園經營の根本精神を誤るものといはねばならぬ。如何に設備がよくとも保姆その人を得ずば、幼稚園でも託兒所でも殆ど價値がないといつても過言ではないのである。

三

凡ソ教育上ノ効果ハ職トシテ教育者其ノ人ノ適否如何ニ由リ、校舍設備ノ如キニ至リテハ寧ロ第二義ニ屬ス。是ノ故ニ幼稚園ノ設備ニ關シテハ其ノ大綱ヲ規定スルニ止メ、力メテ土地ノ狀況ニ適應セシメ其ノ設置ヲ容易ナラシメムコトヲ期セリ。

右ノ外幼稚園ノ幼兒數、保姆一人ノ保育スル幼兒數等ハ略々従前ノ規定ニ從ヘリ。唯保育項目ハ遊戯、唱歌、談話、手技ノ外觀察ヲ加ヘテ自然及人事ニ屬スル觀察ヲナサシムルコトトシ、尙從來ノ如

ク其ノ項目ヲ限定セズ、當事者ヲシテ學術ノ進歩實際ノ經驗ニ應ジテ適宜工夫セシムルノ餘地ヲ有シタリ。

地方長官ハ宜シク前記ノ趣旨ヲ體シ、幼稚園保育ニ從事スル者ヲ督勵シテ一層其ノ實績ヲ擧ゲシムルコトヲ期セラルベシ。

大正十五年四月二十二日

文部大臣 岡田良平

この末項を注意することは幼稚園令施行規則制定の要旨並に注意事項として文部大臣が地方長官に訓令せるその精神を體得し、幼稚園經營の上に於て、また幼稚園の設備をなす上に心掛けねばならぬ重要精神である。

それで幼稚園令施行規則第十九條には次の如くあることは前號に述べたところである。

- 一、敷地ハ道德上及衛生上害ナキ所タルコト
- 二、建物ハナルベク平家造トシ組數ニ應ズル保育室遊戯室其他必要ナル諸室ヲ備フルコト
- 三、保育室ノ大サハ幼兒五人ニ付一坪ヨリ小ナラザルコト
- 四、遊戯室ハ幼兒一人ニ付ナルベク一坪以上ノ割合ヲ以テ設クルコト
- 五、保育用具、玩具、繪畫、樂器、黑板、机、腰掛、砂場等ヲ備ヘ其ノ他衛生上ノ設備ヲ爲スコト
- 三歳未滿ノ幼兒ヲ入園セシムルモノニ在リテハ前項ノ外之ニ要スル相當ノ設備ヲ爲スベシ

とある。而してこれは幼稚園の設備に關する大綱を規定するだけである。

四

幼稚園令施行規則第十九條によれば幼稚園の建物は成るべく平家造となすがよいことになつてゐる。歐米諸國などでは第二階または第三階、更に第四階第五階等に幼稚園を設置してゐる幼稚園は少くない。しかしそれも只一階内に諸室をとり、三階に互つて幼稚園保育室を有するものは稀れである。たま／＼普通の住宅を幼稚園に使用せるところでは地階を託兒所となし、第一階を幼稚園となす位のものである。また幼稚園を平家造となし、地下室にバスやプールを置きて幼児の沐浴などを行はしめる設備のものもある。しかし要は一階だけに幼児を置き、各階昇降のための危険を防止し、且つ幼児の保育上幼児の監督が十分便利になし得ることに大なる考慮を拂ふのである。平家造として建物の内外が容易見通しのつくやうなことが大切である。地面から簡単に保育室に出入し得ることも大切で、保育が日光不足な室内に於てのみ行はれ易き弊を禁止せねばならぬ。

また組數に應ずる保育室を設けることが本體となつてゐる。これは我が國に於て普通のこととて學校教育一般の要求である。米國などには大きな一室に於て數組の保育をなし、それが保育室であり、遊戯室となつてゐるものが多い。しかし我が國では兎角一組一室が便利とせられるのである。そして保育室

は幼児五人に付一坪より小ならざることが條件となつてゐる。この標準は最少限度のものであることは勿論である。三十人一組の保育室は六坪以上なくてはならぬ。十二疊の室では幼児を三十人收容し得るのである。しかし四間に五間の保育室は二十坪、之に百人までは入れることが出来ると思へるのは無理である。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園の各保育室は二十坪あつて一組の幼児數は三十人であるから一人當りは〇・六六坪であり、一坪當りの幼児は僅に一・五人である。經驗によれば三間に四間で十二坪の室に幼児を三十人を收容するときは一坪に二・五人の幼児を收容するもので、實際は甚だ狭いのである。故に理想をいへば二十坪に三十人の保育室であるが、それより狭く十六坪に三十人、十二坪に三十人でも我慢出来ないことはない。遊戯室は幼児一人に付一坪以上の割合を以て設くことを標準としてあるが、三十人の組でも三十坪以上なくてはならぬことになる。室内の遊戯室としては五間に六間か五間に七間かまた六間に八間位に止まる實情にある。六間では四十八坪一時に遊戯させるとしては幼児五十人を超してならぬことになるが實際は二組合同して遊戯することが少いから普通の幼稚園としては三十五坪の遊戯室があれば先づ申分がないとせねばならぬ。そして廊下も屋外運動場もまた幼児の遊戯場となり保育室も本來は幼児の生活遊戯を本體とせる生活場所であること考へねばならぬ。その點よりは保育室と遊戯室とは合併するかまたは併用するものとなすべき性質のものである。

ニユヨーク 西區 百二十六街

宇 佐 美 ケ イ

デー ナセリー スクール

ミスヒルの指導されてゐるデーナセリースクールでありまして、コロンビヤ師範大學幼稚園と姉妹關係にあります。生後一年八ヶ月から四年までの幼兒を預る所で、現在四十人を預つてゐるといふ事でありました。場所柄、屋内だけの施設でありませんが、可なり広い教室に、年齢に應ずる設備がなされ、遊具等も、それ／＼適當に配置されて居ります。幼兒は大體は年齢によつてそれ／＼の部屋にわかれて居りますが、絶対に限られて居るのではありません。各室の一隅に、高低の差はあ

りますが、手摺のついた階段が置かれてあり其上は約一坪のブラットホームになつて居ります。階段は兩側について居ります、其下は小さい窓のついた戸がたてゝあつて、可愛い／＼お部屋になつて居ります。此設備は各所で見たことでもあります。變化の爲めに、また場所の利用し上からも至極面白い事と思ひました。私が觀て居ります時にその階段下の部屋にはいつた子供が一人お晝の御飯になつても中々出て來ないので、先生が切りに苦心して居られました。やつと戸をあけて出て來ました。中でたつた一人で積木をして遊んでゐたのでした。遊具は多くありません。これも各所で感

じた事でしたが、家庭でも、また幼稚園でも、日本では小児の爲めの遊具が多すぎるやうに思はれます。ヒル氏の積木の他にシーソーのやうなものそれに人形の家がありました。木琴をたゝいて遊んでゐる幼児がありました。これはよい玩具だと思ひました。製作的の遊びはして居りません、またその設備もありません。まだ此時代には適當しないものと思ひます。遊びは極めて個人的で此時代當然のことでありますが、その一人／＼を見守つてゐる數人の若い先生は極めて忙がしく見受けました。

二つのベッドルームがあつて、薄暗くしてある中にすや／＼お晝ねの赤ちゃんも居りますし、すそ長のねまきのまゝ起き出してよち／＼歩いてゐる可愛い人も居ります。一人の先生が二三人の小兒に繪本を見せて話をして居られますと、だん／＼幾人か其處に集つてまゐります。木琴をた

たいて遊んでゐる子供の居りましたのも其部屋で可なり長い間つゞけて自分の打つ木琴の音を楽しんで居りました。

食事の用意はその係りの先生がいそがしくテーブルをこしらへて居られる。食器は牛乳のカップ、その他皿もグラス器でありました。キレイな縞の麻のテーブル掛け、紙のナフキンを一枚づゝ備へます。この縞のテーブル掛は近來のアメリカの流行で、赤や緑の明るい色の縞で子供らしく中々よいものであります。お晝食はバン一片、牛乳一ぱいとレタースとそれだけであります。

晝食後、三四歳兒は皆おとなしくベッドにはゐります。一時間乃至二時間の晝ねの後、迎へをうけて皆歸るのであります。

貧兒の保護救済の施設として、此種のナーセリースクールが今日世界的になつて居ります時に、アメリカでは、此種のナーセリースクールに、相

當富裕な家庭の幼児が、精神的に、身體的に最もよき教育を遂げしむる効果の大なる條件を具備するものとして、多額の費用を支拂つて預けるのであります。

ポストンのウエルズレーカレッヂの敷地内にある、ペイジメモリアル幼稚園に附屬するナーセリ・スクールを見ましたが、これはごく小規模のものでありましたが、ニューヨークの真中にあるものと違つて、はれやかな廣々とした周圍、底い、明るい、小さな建物の中に數人の二三歳児が、のびやかに遊んで居つたのでありますが、中に、脚をなげ出して、赤や、緑の糸の具で切りに繪筆を運かして居りました。餘り同じやうな赤ちゃん二人居りましたのでたづねましたら、双生児といふ事でありましたが、實に可愛い、此日ばかりは何もかも忘れて、此幼い人達の遊びにみいつた事でありました。

フランスス・バーカースクール

最近新築の實に美々しい建物に移つたばかりだけに種々の點に於て、最新の様式、設備の校舎であります。宏壯な建物にはいつて、まづ第一に注意をひきますのは、建物内部の壁、その他の色彩であります。實に思ひきつた明るい色の取合せであります。赤・黄・緑といふ色合を自由自在に配合してあります。此處にはいます者は、自ら氣も心も輕やかにならずには居られませんまい。第一階の入口のドア、その他の戸が皆赤であつた記憶であります。此階は、一寸美術館の感じがいたしました。廣い廊下に、東洋の佛畫、佛像その他陶磁器の類などが立派な大きい戸棚の中に飾られてあります。陳列室のやうなものが幾つかあつてそれにも古器物が陳列してあります。これ等の美術品の陳列は、所謂學校も教授材料、或は研究材

料といふ意味のものではないので、此學校の裝飾であり、また珍藏品として譲つて居る所のものであらうと思ひます、富める家の、裕な家の飾りと同じ意味のものでありませう、とにかくアメリカは今、と申して一昨年のものでありますから世界的不況の前の事ですが、骨董熱が非常なものであります、金持は勿論の事、最新の様式建築と建物に中世紀の或は更に古い諸道具を配して誇りとして居ります。

其第一階は、應接室、事務室のみでありまして二階からが、保育室、教室で、六階まであり、可なり広い、實にゆつくりしたものであります。中央は広い廊下で其兩側に三間に四間位の部屋が、四つ宛並んで居り、二階が幼稚園になつて居ります。

幼兒は満二歳から五歳まで約二三十人、中二三歳兒は、ナーセリスクールの幼兒で、數人だけ一

つの部屋に居りました。橙黄色の壁で、部屋の中に低い階段に手摺のついた可愛い、二階があります。砂箱がありシンソーがあり、その他小さい椅子、テーブル等が皆眞新しい眼のさめるやうな橙黄色で實に美しいものであります、廊下に面する戸は、殆ど全部硝子戸で明るいものであります。二つ三つの子供は各自全く個々の遊びをしてとなく、たのしげであります。各自の家庭のナーセリーで遊んでゐると少しもちがひがないのであります。四五歳の幼兒は四五人づゝ机に向つて貼り紙をするもの、糸をかくものなど、別に此種の手技の部屋で靜かに遊んで居ります。此部屋には、材料戸棚があり、幼兒の製作品が飾られてあります。續いてやゝ廣き唱歌、遊戲の部屋では、これまた數人が、ピアノに合せて大きい毯をついて遊んで居ります。部屋が幾つかあつて、幼兒各自が己が好む遊びを、其備へられた環境に見

出して自由に遊ぶ、暢びやかに落つき、併も活氣のある點、他のアメリカの多くの幼稚園に見る有目的作業の一日を持つものと比較して、學ぶところの多かつた次第であります。

此學校が、ダルトンプランによつてゐる事は言ふまでもない事であります。私は其圖畫の教室を見ました、生徒の製作が壁にかけられてあります。はまだ仕事のしかけのまゝの畫架も幾つかありました。九歳から十二歳の男女兒數人が、此畫室で、如何にも畫家然と畫架に向つて居りました。時々公園に、或は郊外に、寫生に出かけると先生がいつて居られました。しばらくの間に、靜かに二三人新にはいつて來て自分の畫架に向ひ熱心に繪筆をとります、殆ど無言であります。勿論部屋には幾つかの寫生の材料として彫刻、その他の備へがあります。

三階四階と廊下から各教室の光景だけを見ます。

と、先きに述べた通り廊下に面して硝子戸がありますから、よく中を見る事が出来ます。先生の居らるゝ教室もあり、また生徒ばかりが幾つかの群にわかれて、熱心にペンを動かし、或は讀書し、或は文を案んずる者もあります、教室内のしつらひが、日本の學校風でない事は勿論であります。

地下室は食堂になつて居りましてカペテリア式で午後學校に残る生徒は此處で食事をとります。一々現金で支拂ふもの、或は學校銀行の切手で拂ふものもあります、如何にも明るい、晴れやかなアメリカの少女が學ぶにふさはしい學校であると、思つた事であります。試みに月謝を記しますと、一年間に、幼稚園が三百六十圓、小學部が四百八十圓、高等小學が六百圓でありましてその他部屋代、各學科の材料費など可なりの多額を徴集して居ります。ニューヨークでも最もぜいたくな學校とされて居ります。

あなた幼稚園のお庭は？

一、お庭の土は？

(例へば 自然土、小砂利、アスファルト等)

二、お部屋とお庭とはきものを區別してられますか

イ、同一 ロ、區別

三、その他、お庭の御趣向、御工夫について

都市幼稚園につき右の事項をお尋ね致しました所、學末期の御多忙中にも關はず、斯様に多數の御回答を得て感謝に堪へません。

(編輯部)

○ 東京市四谷區新堀江町

四谷區幼稚園

ん)

一、お庭は小砂利を敷いて有ます(一部分なりとも芝生にしたいと望んでゐますが仲々出来ませ

一、お部屋とお庭とはきものは同一です。但門外のはきものとは取かへてをります。

一、お庭にはお山があります。つくぢや松やもみ

ぢ等植てあります。山吹も咲きます。お花の咲く頃はなか／＼美しう御座います。藤棚も花壇も野菜島も有ます。毎日のやうに椽臺、腰かけ薄縁など持ち出しておまゝごと、お花見、をどり見物、お客さんごつこ等をして遊びます。

○ 東京市日本橋區本石町

常盤小學校附屬幼稚園

お庭は小學校運動場の一部を使用致し居ります
お庭の上はアスファルトであります
履物は區別致し居ります

○ 東京市神田區北神保町

東洋幼稚園

一、コンクリート(周りに樹木を植ゑて居ります)
二、共同のゴム靴を用ひて居ります。(室内は用ひず庭専用)
三、夏季中は自由に移轉出来るテントを用ひて居ります。

○ 東京市日本橋區通り二丁目

城東幼稚園

前略御問合せの事項につきまして御恥かしい次第でございます。何にしる小學校の片隅を使用致してありますので困つてあります。

一、お庭 アスファルト

二、同一 全部幼児皮製の運動靴

三、お庭の工夫としては別に御座いませんが、屋上に幼児各自の植木鉢を栽培致させて居ります

○ 東京市下谷區中根岸

根岸幼稚園

一、タコクレ
二、同一
三、庭園の廣さの割に砂場の面積を廣くなし幼児全體が一度に砂場には入れる様になし、夏は砂場遊びの多く出来る様にし、上は日除に葡萄棚を作り今は青々と葡萄も茂り實もよくなり居れ

り。

池を廊下の下より庭の隅に作りあり廊下の上より池の駕の遊ぶを見られる事等なり。

○ 東京市本郷區西片町

本郷區第一幼稚園

一、小砂利を敷きつめてあります。

二、同一です、但し通園の際用ゐて居た靴は履替させます。

三、庭は何と加して利用の道を考へて居りますが何分狭くて如何とも致方ございません。メリーゴランド、梓登り、新案低堅木、ブランコ、回轉ブランコ位を備へまして、砂場遊は比較的廣く造りました。

○ 東京市麻布區宮村町

麻布幼稚園

一、タークレー

二、同一

三、其の他、水遊び道具、運動具等で別に大した事も御はづかしながら御座いませぬ。

○ 東京市小石川區駕籠町

大和郷幼稚園

一、小砂利 大き一立方センチメートル位、不揃です。

二、同一（各室より庭に出るに斜面のコンクリー
トがついて居ます。

三、現在では數ヶ所の花壇と小さい藤棚だけで殺風景ですが庭の隅に竹藪と小さくとも築山をつくる豫定です。尙大木（幼児のかゝへられるほどの）が欲しいと思ひます。

○ 東京市日本橋區

日本橋區第一幼稚園

一、アスファルト

二、同一

三、ナシ

○ 東京市京橋區

月島幼稚園

一、小砂利

二、同一（ゴム底上靴）

三、花壇を持たない遊園は、お部屋と塀の間の狭い空地が花壇のつもり、今は丁度朝顔とコスモス等が毎日の雨にぐんぐ伸びてお部屋の窓と同じ高さになりました。

○ 東京市小石川區

日本女子大學附屬幼稚園

一、小砂利（一部分）芝生（一部分）

二、はきもの 區別いたして居ります。

三、特別な趣向は致して居りません。成るべく木かげに運動具を備へつけて居ります。砂場も藤棚の下に置いて御座います。自然のまゝに出来るだけして居ります。澤山の草や花をそのまゝに育つように致して居ります。

○ 東京市京橋區木挽町

文海幼稚園

一、屋上です、外に砂場が御座います。

二、同一

三、一隅に花壇を作り一方には植木棚等置いてございます位の程度です。

○ 東京市本郷區元町

本郷區第三幼稚園

一、アスファルト、小砂利

二、同一

○ 東京市下谷區黒門町

黒門小學校附屬幼稚園

一、幼稚園専用の庭は自然土に小砂利を打ち込んだもの、其の他本校の庭（タイル）も協同で用ゐて居ります。

二、同じですが、部屋に入る時「マット」でよく拭ふ事に致して居ります。

三、専用の庭を半分にしきり一方には砂場を拵へ

その上に一面の藤棚を設け手洗場を設備しました。他の一方には一面にクローバーを蒔き一面に生ひ茂らせて居ります。

○ 東京市京橋區榎町

昭和幼稚園

當幼稚園では庭は小學校と一緒で、たゞ二十坪位の砂場と屋上、庭園の一部を幼稚園専用としていたゞいてあるのみで土に恵まれぬ子供達が本當に可愛さうでござります。

一、アスファルト

二、同一

三、プラタナスの緑におほはれた二十餘坪の砂場（運動場とは全然はなれた別の場所）と藤棚でおほはれた屋上（花壇で圍まれて居ります）庭園がありますのみ、こゝは夏季中は天幕をはつて使用いたします。趣向のこらし様もなく困つて

居ります。

○ 東京市淺草區松清町

徳風幼稚園

一、庭、運動場は自然土

二、區別

三、裏庭には月見草、キリン草、ダリヤが今を盛りて咲て居ります。トマトも出來ます。運動場には梓登り、迂り臺、プラメコ、シーソー、お伽遊動圓木、回轉木馬、砂場があります。

象の鼻から二人迂り臺付を新案して只今フレール館に申付て近日出來る事に致して居ります

○ 東京市京橋區新湊町

鐵砲洲幼稚園

一、アスファルト（小學校）

二、同一

三、この四月に開園致しました許りで、まだこの方面に研究の手をのべる餘裕を持ちません。

當園は小學校内に附設されて居り、幼稚園のみの庭としてはなく、小學校の授業中を外の遊びとして居ります。

○ 東京市日本橋區濱町

濱町小學校附屬幼稚園

- 一、小砂利のところ少々 アスファルトのところ少々

二、區別いたしません。

三、校舎の一隅にて特に庭としての設備はございません。プランコ、ワクノボリ、植木鉢少々、砂箱が所狭く並べて御座います。プラタナス、櫻、八ッ手など塀のかたわらにのびてやゝ木蔭の御座いますのみ。

○ 東京市日本橋區坂本町

坂本幼稚園

一、アスファルト

二、砂場へ出る時のほかは取りかへません。

○ 東京市京橋區越前堀

京橋區明石幼稚園

一、アスファルト

二、同一

三、學校の一部なれば、ありません。

○ 東京市麴町區上六番町

上六小學校附屬幼稚園

一、自然土

二、同一

三、お庭の中には花壇と池と廣い砂場があります

○ 東京市本郷區駒込

京北幼稚園

一、自然土

二、區別

三、イ、藤棚 下に砂場あり、廣さ二坪。ロ、築

山。ハ、ぶどう棚、下に休み臺三つあり、廣さ

三坪。ニ、花壇 圓形、角形交せて十、四季の

草花を植ゑてあり。ホ、猿小屋、猿を飼育す。

其の他猫犬鶏を飼ふ。

○ 東京市日本橋區箱崎町

箱崎幼稚園

一、自然土

二、同一

三、別段の工夫など無之、さゝやかな幼稚園専用の御庭全體をお砂場の様に使用致し居ります。

しかしブランコ、おすべり、メリーゴーランド等もこゝに設置致し居ります。

○ 東京市本郷區富士前町

本郷區第二幼稚園

一、アスファルト

二、同一

三、砂場、ブランコ、柶登、バスケットボール等を設備するのみで花壇も庭の一部を土にして植

ゑる位で夏の頃は非常に古い樫の木が自然の日

除けになつてくれます。

○ 東京市下谷區

竹町小學校附屬幼稚園

一、アスファルト

二、同一

三、僅かな花壇は樹木があつて草花等はビール空箱を利用(防腐劑塗)之れに土を入れて茄子、胡瓜、朝顔、百日草、ホ、ヅキ、ホウセン花、

けし等栽培して居ります。

附屬公園がありますから何時も利用致して居ります。

○ 横濱市

横濱小學校附屬幼稚園

一、大部分はアスファルト。自然土、小砂利いづ

れも御座います。

二、同一

三、別にとりたてゝ申上るものは御座いませんが

池二、(一は養魚、一つは水中培養植物池として)
花壇、温室、藤棚

○ 横濱市

千歳幼稚園

- 一、お庭には一面にすのこを置いてあります。
- 二、右によりはきものは全然區別いたしません。
- 三、お庭には砂箱、滑り臺、柀登り、ブランコ等を設備いたしたる外周圍に樹木を植ゑつけてあります。

○ 横濱市神奈川區

金港幼稚園

- 一、自然土
- 二、區別して居ります。
- 三、お庭の周圍は樹木が生ひ茂つてその中に幼児等の敬虔の心を養ふための觀音堂と石地藏があり、木々のうちでも梅・柿・枇杷・桃・柘榴・無花果・棗等はその折々に果實が澤山なつて皆さん

を喜ばせます。茶棚と櫻の大木で日除をして築山の上や周りには美しい花の咲く木が種々御座います。泉水は一方に家鴨が遊び、一方は鯉金魚が泳いで居ります。その間に運動具を置き一隅に砂遊び場を作り、水道は内からと外からと使へるようになって作つてあります。

お庭をうたつた幼児の童謠

エウチエンノオヤネデ

ハトガボツポツポ

オイケデアヒルガ

ガアガアガア

オヤマデニハトリ

コケコツコ (六歳)

×

ヤマブキ キイロ

フデハウスムラサキ

ボタンヤシヤクヤク

チユウリップ

クレイナワタシノ

エウチエン

(六歳)

○ 名古屋市東區

柳城幼稚園

一、小石

二、區別

三、お庭は花壇と樹木と別になつて居りまして運動場の真中に藤棚があります。その下が砂場になつて居ります。

○ 名古屋市西區

西區幼稚園

一、自然の小砂利

二、區別

三、お庭の一隅には六人乗及一人乗のブランコ、スベリ其他設備あり。
一隅には樹木、小花壇及小池ありて金魚及龜等

を飼育せり。

○ 京都市上京區

乾隆幼稚園

一、自然土、其の上に小砂利をまいてゐます。

二、同一、但し遊戯場のみは構造上跳足です。

三、三間に八間餘りに及ぶ大きな藤棚が設けてありまして、美はしい花や緑陰や藤豆に幼児を親しませ喜ばせて居ます。

滑り臺、ジャングルジム、砂場、プール等を設けてあります。

お庭の一方には大きな植木鉢の棚を設けてゐます。

○ 京都市高倉六角下ル

日影幼稚園

一、自然土

二、室内は凡て上敷ですから履物を用ひませぬ。

お庭に出る時は靴をはきます。

三、庭の一隅に鶏小屋、お花鳥、一方にはブラン
コ、砂場、迂り臺があります。又南の庭にはス
ペリ台砂場が三ヶ所。中庭には泉水あり、龜金
魚を飼育してゐます。

○ 京都府伏見町

女師附屬幼稚園

一、自然土

二、區別

三、取り立て、申上げることありません。

○ 京都府塔之段

京橋幼稚園

一、小砂利

二、お庭のみ草履ばき、お部屋、廊下は跣足です。

三、お砂場、運動具（ブランコ、ソリ橋、ジャン

グルジム）花壇等。

○ 京都市上京區

小川幼稚園

一、自然土

一、大部分小砂利、築山等。三分の一は自然土。

二、同一 但し疊の間（約五十疊）丈は區別。

三、池の向ふ側を築山として木を多數に植込み、

自由に散歩させてゐます。砂場を夏季だけプ
ルに代用します。

○ 京都市上京區

待賢幼稚園

一、自然土

二、お部屋の方は履物一切なしです。

○ 大阪市東區

中大江幼稚園

一、自然土の庭 三分の二、小砂利 三分の一。

二、同一

三、植込、泉水、池。

○ 大阪市此花區

下福島幼稚園

二、同一

三、庭の一隅に池、小山、盆栽等を設けてゐるだけで別に何の工夫も趣向も御座いません。

○ 大阪市東區南久太郎町

浪華幼稚園

一、自然土に小砂利を敷く

二、同一

三、庭は百五十坪で、南と西は建物で御座いますから、東と北に少し許りの築山と花壇を造り四季の花と幼児に知らせたり樹木を少々植えてあります。東南隅に約三坪許りのプールを造り夏は水遊びをさせます。砂遊び場は北に御座いますして約十坪、これは一年中利用されます。

○ 大阪市東區北久寶寺町

久寶幼稚園

庭の保育を保育の中心として扱ひ度いと迄に思つて居りますのに園見二四〇名に對し庭の總坪は

一一六坪五四に過ぎません。しかし都會の中央部に在る當園としては致し方も無い事でこれでも今年は保育室一室を思ひきつて取毀ち庭に變へたので御座います。

遊園は全部木煉瓦敷で二二坪五の植込と五坪の砂場と一寸した池と一坪半程のプールのなものを設けて居ります外運動具としては這り臺、梓登りブランコ、シーソー、遊動圓木等を備へて居ります。幼兒の畑も作り度いと思ひますが場所が許しませんから植物栽培は植木鉢の程度で忍んで居ります。朝顔、貝細工、鳳仙花、日廻り、稻、菊、コスモス、葵等が其重な種類で御座います。

藤棚の外にへちまで日覆を作り度いと骨を折つて居りますが、今年はどうもの成りさうに見えませぬ。

小鳥小屋を植込の奥に設けて居りますのと又別に兎鶏なども飼つて居ります外、小動物觀察用と

して疊一疊位の水槽を置いて郊外から通ふ職員によつて鮎、蛙、泥鰌、みづすまし、龜等の小動物を入れて居ります。

一、お庭の土は——木煉瓦敷

狭い遊園で多勢の幼児を出来る丈け衛生的に而も運動に適する様遊ばせ度い主旨からかうして居りますが道路はアスファルト園庭は木煉瓦敷で自然から遠ざかる事を幼児の爲に氣毒に思はれますが小砂利敷の時より實際保育には好都合で御座います。

二、お部屋とお庭と

イ、同一（軽い靴を用ひさせて居ります）

○ 大阪市東區備後町

船場幼稚園

一、過半はタークレーになつて居ります。

二、同一

三、お庭の一部分は築山泉水、築山には木石燈籠

を配置し、泉水には噴水をつくり金魚、緋鯉等を放つて居ります。

○ 大阪市北區常安町

中之島幼稚園

一、山土のたゞき

二、同一

三、お庭の隅に築山、その下に泉水、その中に噴水の設備、足洗ひ及プールを作り、藤棚の下に砂場を作り、その他すべり臺、粹登り等の運動具を置く。花壇を作り種々の花を栽培す。

○ 大阪市此花區

西九條幼稚園

一、自然土

二、區別

三、庭は遊園と築山とあつて遊園中にバラック建の雨天遊戯場があり、僅かの花壇と動物飼養檻植木棚がお庭の周圍に配置され中央にプール、

其の上に藤棚の設備があります。

○ 大阪市東區安土町

汎愛幼稚園

一、小砂利

二、同一

三、庭園の藤棚は二十四坪餘もありますので夏季最も涼しい日覆となります。

築山を利用して土臺を造り、山の二方より登れるやうになつてあります。花壇のそばの砂遊場は夏季プールにいたします。その間藤棚の下に臨時砂遊場を設けます。

庭園の山、花壇、砂遊場などの配置を御知らせする爲、園舎の平面圖を御目にかけます。

○ 大阪市北區菅原町

菅南幼稚園

一、小砂利

二、同一

三、庭園式にて築山、花壇 お池等あり、出来る

丈多くの草木を集め、龜、金魚、鯉等の魚類を

飼育し、小鳥も多くあり。

○

大阪市住吉區流川

女子師範學校附屬幼稚園

一、自然土、砂地の兩方があります。

二、同一

三、

イ、砂場 ロ、温室

ハ、花壇 ニ、鳥小屋

ホ、兔 ヘ、太コバシ

ト、花壇 チ、梓ノボリ

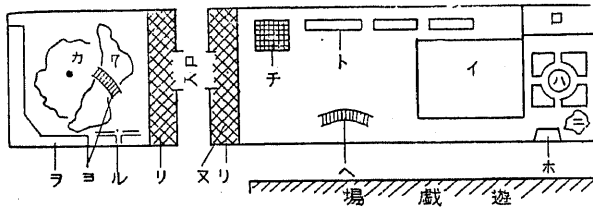
リ、藤棚 ス、ブランコ

ル、迂り臺

ワ、池—プール

ヲ、畑

カ、山



ヨ、丸木橋

外に前庭にお猿、山羊、鶯鳥、鶏、モルモット家鴨等が居る。

幼稚園の庭は前庭と後庭にわかれて居ます。そして子供達は後庭で遊びます。右の略岡は後庭です。後庭は通路を中に二つにわかれてゐて、大きい方は主として運動場、小さい方は遊戯場になつてゐます。兩庭合して三百五十坪。前庭が三百坪。(幼児は定員九十名、幼児一人宛七・二坪の廣さです)。小さい庭の入口(竹の門)には今朝鮮朝顔が盛り、山は芝山で真中に一本大きい桐の木、池は自然の風景をとりいれた池、庭中柳杞杷、松、山茶花、奏山木、萩、楠、その他樹木一面、飯事、木工、粘土、描方など靜かに遊ぶ、庭道のところは全部兩庭とも周圍の垣は浪花バラの生垣です。そこには大きな木がズラリと並んでゐます。

○ 神戸市三番町

西野 幼稚園

目下園舎改築中にて何等御答致兼候。然し豫定として次の様に實現致し度候。

一、自然土

二、お部屋は莫塵敷として跣足。

三、お庭が三百坪程ありますので小山、小池、小橋(附動植物飼育)、芝生等施設致度候。

○ 神戸市中山手通

頌 榮 幼稚園

一、自然土

二、別に致します。

三、當園の庭園の坪數は四十四坪五合しかありませんが幸に南と西から一日中日が當ります。此の庭を四の筋に分けて東西に長くして花壇を作り周圍は屋根瓦にて飾り、そこに四季のかわるゝの種子を蒔いて花を咲かせて居ります。兒

童各々灌水の勞を取り花開かば各兒に與へて居

弘西幼稚園

ります。毎年四月より朝顔の鉢を各自一人づゝ
土の調合から始め、種蒔、植替などして七月の
始めに花を見、夏休みに家に持ち歸せて居りま

一、山土
二、同一
三、特筆することなし。

す。

○ 神戸市永澤町

岡山市下石井
出石幼稚園

兵庫幼稚園

一、私の幼稚園の庭は自然土のまゝで御座います

一、自然土
二、區別

二、お部屋ではスリッパ又は上草履を用ひ、お
庭と全然區別いたして居ります。

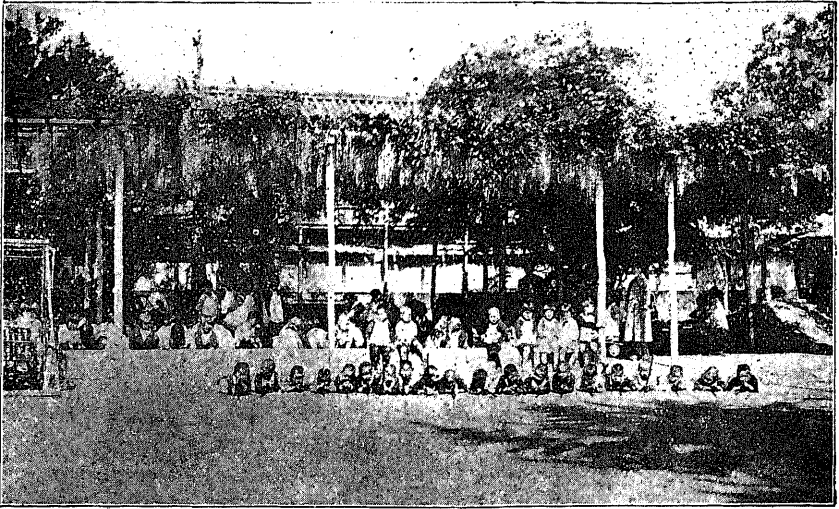
三、お庭では五四坪の廣さの藤棚が御座いますの

三、別に申上げる様の事はいたして居りませんが
園舎の周圍には花壇を設け四季の花を絶やさな
い様心掛けて居ります。南庭の隅に十二坪の藤
棚あり。その下に三個のブランコを設け、その

で夏は早くから青葉を以て自然の日覆となりま
す。涼しい風の通る藤棚の下で遊びもし、いろ
／＼の手技やお粘土の製作、はては花咲く頃や
すゞしい日などはお机を持ち出しこゝでお食事
をしたりなど愉快の一つで御座います。

○ 岡山市弓の町

とになり幼児の自由な遊場となつて居ります。
特に恵まれて居ると思ひますのはこの庭に二本
の大きなハリエン樹が老茂り木の下に酷暑を避



岡山市立 旭東幼稚園

ける事の出来、蔭から蔭への遊びも自由です。
又運動具の配置口も心を用ひ園定の物の外は同
一の場所に長く運かない様にと考へて居ります

○ 岡山市

宇野幼稚園

- 一、自然土
- 二、區別
- 三、なし

○ 岡山市本町

深栝幼稚園

- 一、自然の砂質壤土の上に岡山地方特有の山土を敷く。

- 二、通園靴と園内靴とを區別し、登園後は部屋と庭とは同一。

- 三、玄關入口見付に築山あり。築山の頂上に水の出口を設け流出したる水は瀧となり、小川となりて築山の麓を廻り園池に注ぐ。小川は園児の

笹舟、流等遊びに活用せらる。園池は不定のへ
 うたん形をなし、中央に噴水あり、噴水
 の水の落所に「オランダ式」水車を置く。
 池には鯉、鮒、金魚、龜等を飼育す。池
 に接近して小鳥のお家、盆栽棚あり。猿
 のお家、兎のお家、水族館を設け其間々
 に花壇を作る。

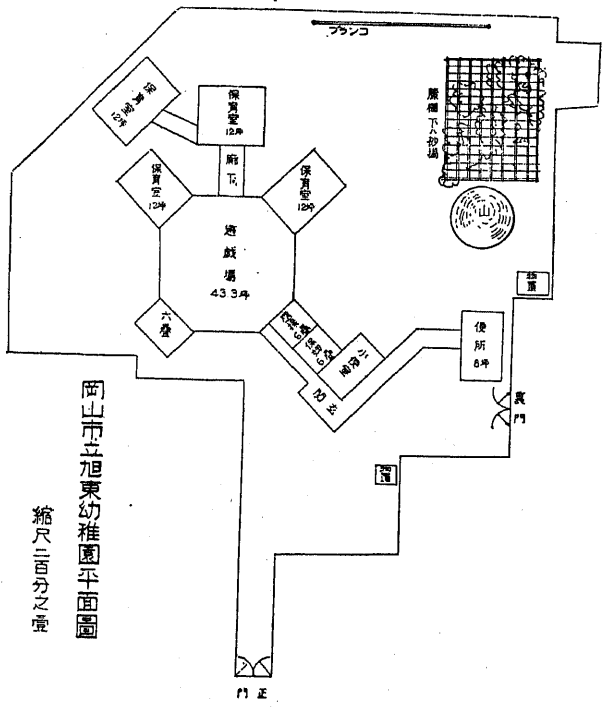
お庭に設置せる遊戯機具に、大型スベリ
 臺、大型シート、ブランコ、回轉シ
 ー等あり。尙藤棚及へちま棚（毎年大
 型スベリ臺を覆ふてへちまトンネルを作
 る）あり。別のお庭に砂場及さゝやかな
 る自然林の如きものを作る。

○ 岡山市花畑

旭東幼稚園

一、自然土

二、區別



失 名

一、總木煉瓦敷

二、同一

三、庭園は築山にして噴水を備へ、築山の上には大神宮の祠が有ります。

○

失 名

一、自然土

二、區別

三、八間に六間の中庭があります。木が澤山茂つて小高くなりお池の大分大きいのがあつて、其廻りが廊下になつて居ります。今度木を全部拂ひのけ、平坦にして一面の芝生とし、三方の廊下よりおりて自由に遊べるやう改造しようとして目下工夫しつゝあります。

○

東京市赤坂區

中之町小學校附屬幼稚園

一、小砂利

二、區別なし

三、一、プール（冬は砂場、夏はプール）砂場の一部です

一、砂場（専用）

一、山、花畑

一、スベリ台、其の他の器械は廻轉椅子、ワク登り等

一、小鳥、金魚飼育の水槽（コンクリート）

口繪、「アメリカの雛祭り」について

動物愛護で有名なバーネット夫人が「日米親善は子供から」と、去る三月、持ち歸られた雛人形を飾り、子供を集めて雛祭りの集ひをされた折の寫眞であります。

子供の性的方面

文學士 多田鐵雄

フロイドの精神分析による、生れた許りの嬰兒が母親の乳をくはへるのは、唇で吸ふことの慾望とその快感がさせる處の性的本能の第一期の現はれだとし、又、子供の無邪氣な生活の中にも、自己保存の本能から起る種々の行爲、衝動と並んで、性的本能のそれが働いてゐるものだとする説は、現在では、略承認されてゐる處である。私自身としても、過去の體驗を反省して見れば、子供の時に、幾度となく、無意識の、不完全な性的本能の周期的發動があつた後、青年となるに及んで、それが意識の上に現はれて來たのである。例へば、未だ私が幼稚園に行つてゐた頃、よく奇麗な先生

に背負つて貰ひたがつたものだつたし、又背負さつてゐることが氣持よかつたものであつた。又、ぢつと考へて見ると、それは小學校へ上つてからかとも思はれるが、相手と取組み合つて、それに馬乗りになつて抑へることがよく在つたが、その相手が女の子だつた時、その當時は弱い女の子供を打伏せてゐるのだと思つてゐたが、なんだか、そこに女の子供を打伏せてゐることが氣持を動搖させ、その癖、すぐ離れたくもなかつたやうな記憶がもぼろに浮ぶのである。

以上に類したことは少し仔細に觀察すれば、凡ゆる子供に於て認め得るものであるが、その程度

以上のことも往々にして見受けられる。例へば、二三の子供はすぐ先生のスカートや袴の裾を引張つたりして喜んでゐる。又或る子供は、朝の會集で、必ず好きな女の子の隣でなければ席を取らない、そして色々とその子にたわむれる。又一人いつも隣に来る女の子の頬べたへキッスしてゐた子供もあつた。殊に恐ろしいことは、或る幼児教育者の講演で聞いた話であるが、或る幼稚園で時間中二人子供が居ないのでどうしたのかと探したら園舎の蔭の見えない處で、大人の通りのことをまゝいごとで父と母になつて二人で寝てゐた事實があつたさうである。

然しこれらの事實は決して看過すべからざるものなると同時に、又何等憂ふるべきことでもないのである。即ち、一般に正常の子供に於ける性的本能のあらはれと見えるものすべては、成長後、成年後のそれとは全く異なり、元來、意識下

に於てなされ、従つて別に子供の精神に影響を及ぼすものでなく、又その力も到つて微弱なはづである。とは云へ結果から見ると、世の中の多くのドン、ファンや性的犯罪者は、大部分が性的早熟者であり、而も先天的なものは少數で、大概は周囲の事情、教育、環境がそうさせたやうであるし、又反對に遺傳その他で先天的にかかる傾向あつたものでも、その周囲の良教育、良環境がその不幸を救ひ得たことも少なくないやうである。而も多くは學齡に達したかそこそこに於て性に目醒め、その結果不幸に陥つて行く者がそれらの略過半數だと云ふ事實を知れば、子供のこととして棄てておけることがらでは決してないのである。

何がこの子供の無邪氣な性的本能を、意識的になし、變態的になし、大人のそのやうになし、要するに邪道へ導びくか？

第一に性に關することを大人の道德で律すこと

である。子供が無意識に行爲してゐることを強く叱つたり、又性に關する點を無理に秘密にするところがそれである。學者の研究によれば、子供が局部に手を觸れたにしても決して大人のやうな感覺は感じない、むしろ唇の方が敏感であるとのことである。とすれば、それを若し大人が強く叱つたとすれば、子供はそのことに疑問が涌き、却つて餘計に試るにちがひない。子供は常に知らないものを知らうとする、神祕なものを秘密なものを明るみへ出さうとする。子供は凡て好奇心から行動して行く。「問題の子供」の著者ニールはその書の中で述べてゐる。

「母親が叱つてそれを止めさせる時に、子供は始めて性的の事柄が、此の世に於て最も興味ある神祕的なものなる事を感じずるに至り、それが誘惑的に感じられるのである。」(第三章性教育の

一節)

こゝでニールのことに一寸觸れても決して脱線ではあるまい。フロイドの精神分析の流れを汲んでゐるだけあつて彼は凡ゆる教育の弊害を抑壓と禁示の點に置いてゐる。その云ふ所は、時に獨斷のきらひはあるが、鋭い觀察を以て、主眼として説いてゐる抑壓禁止の説は大いに聽くべきだと思はれる。彼は排泄物に就いても斯う云つてゐる。排泄物に對する抑壓も、性に對する抑壓と同様に恐るべきものである。事實兒童に於てはこの二つは一緒である。その正否は別として、子供達を自由に語らせてゐると、糞便のことを持出して來て面白がつてゐることはよく經驗することである。これなども、糞便は汚ないもの、他人の前ではしてならないもの、云つてならないものと云ふ大人の禁止が反動的に特殊の興味を子供に懷かせてゐると云へやう。ともかくも、私が冒頭に於て列擧したやうなことも、大人の眼から見れば危険のや

うではあるが、子供にあつては單なるいたづらの氣分で行動してゐるだけで、之を抑壓して却つて意識さすと云ふやうなことはくれぐれも慎しまねばならないと思はれる。

第二には、大人の生活、それも子供に無關心な大人の生活それである。殊に現今は時代の風潮からしても、明けつ放しの行動が流行してゐるが、大人だけでの世界でならいざ知らず、子供と云ふことを考慮に入れるときには、可成り留意せねばならぬことである。子供の生活は常に模倣の生活である。勿論私は自身調査することは出来なかつたが、先刻の引例の講演中の子供も、恐らく何等かの機會で大人のそれを目撃した結果だと推定される。先達て、私は或る七歳の子供の話聞いた。

「僕ね、先生、チャンバラが好きなんだよ、西洋もの嫌ひだ。僕つまなくてしやうがないんだ

よ。先生、チャンバラの方がいゝね。先生、キッスなんて憎らしいね。僕、小さい時は、キッスの時、黙つて見てたけど、憎らしいのさ、キッスのとこ、鐵砲で打つちやうの僕。あんなもの鐵砲で打つちやへばいゝんだね、先生。キッスの時、今ね、僕、前にほら椅子があるでせう。あの椅子のとこへかくれちやふの、だつて馬鹿らしいね、あんなもの。チャンバラは面白いけどね。」

これは母親が側に居たのであるが、恐らく母親は子供に問はれて、あんなことするものぢやないの、馬鹿らしいことなどと云つたのだらう。だが既に、映畫の大人の生活でも秘密に行はれてゐる行動を寫し出すと云ふ性質を辨へず子供を連れて行つたことは不注意である。又、その説明も當を得てゐない。無邪氣な子供は映畫の物語の筋と母親のキッスに對する侮蔑的な説明とを結びつけ

て、悪者のやうに考へてしまつてゐる。即ち歪んだ知識を得てしまつたのだ。概して日常子供の目に觸れる大人の生活は、子供に知識を授け、導びいて行く點で、有益な方が多い。がほんの一寸したよくないことが、又、それがいつもは眼に觸れないので珍らしい様に、餘計に子供の好奇心をそゝるのである。それだけに却つて、與へる影響は強いので、注意を要することと思はれる。

第三に、云はば第一の抑壓、禁止と一見反對に立つかに見えるが、放任も又危険の一つである。偶發的な行動も、その反覆の間に習慣となり、興味も深くなつて行き、意識的になることが往々にしてある。子供の興味の凡て、行動の凡ては、全く雜然たるもので、何ら相互に關聯のあるものではない。それ故、多くの場合は、容易に一つの興味を以て他の興味に代へることが出来るのである。要するに教育者としては、子供を律するに大人

のそれを以てせず——他の事柄に就いては子供の生活は別だとしてゐても、性に關する方面になるとうろたへて大人の考へで律したがるものであるが——、又常に深い觀察を以て、子供のかかる方面の狀況を知り、その程度に従つて、一向きに抑壓、禁止によつて無理に意識上に引出す結果になることを避ける一方、何らかに對する子供のより強き興味を發見して之に子供の心を移さしめる等常に關心を怠らなければ、その子供の將來の不幸を未然に防ぐことが出来るものだと思はれる。



幼児の爲に歌を作りて (3)

葛原しげる

時勢の推移につれて、詩の言葉もかはることに

少しも ちつとしては居れぬ

不思議はありませんが、度量衡がメートル法にな

只の一足 三尺四尺

りましたため、存在の見込の無くなつたのが「竹

うっかりすると、すぐ落ちる

馬」です。

手足しつかり、コッ進め

(大正幼年唱歌第六集)

竹馬

小松耕輔氏作曲

一、竹馬 竹馬 二本脚

第二節の三行目は、もと

細くて 長い竹の脚

一足いつても、三尺四尺

二本の脚で コッくくと

であつたものを、のち、

歩いて行けば面白い

只の一足 三尺四尺

前へくとコッく進め

に直したのです。それは、よいとして、メートル

二、竹馬遊びは ちもしろい

法になりましたからとて、まさか、

たゞの一足 一メートル 一メートル三
ました。

分の一

ともいはれませず、

電車

小松耕輔氏曲

たゞの一足 半メートル 一メートル

一、チン／＼電車が動き出す

も困ります。その上、メートルの単位では、竹馬

ゴ／＼町の真中を

では歩かせぬ。せめて尺ならば、歩幅を計算さ

走つてゆきます、チン、ゴウ／＼

れませうけれど――。しかし、メートル法になつ

御順に おつめを願ひます

てしまつてゐるのですから、もう此の歌は存在價

電車が走る、チン、ゴウ／＼

値を失つたと見るべきでせう。

二、皆さん、電車が曲ります

なりました。

曲りますから御用心

右のと似たのに、「電車」があります。かなり歌

ころばぬ様に つり革が

はれたり、レコードにも入つてゐるだけに困つて

あかない様に 願ひます

をります。その出来た大正四五年頃の車掌の言葉

電車が走る チン、ゴウ／＼

をあまり多く入れすぎましたため、全然、そんな

(大正幼年唱歌第七集)

事を言はなくなつた今は、もう、此の歌曲も、少

くとも東京では存在しえないものになつてしまひ

東京市内でも、電車の出来て間のない頃の、車掌

は、

「御順に おつめを願ひます」

「つり革が あかない様に願ひます」

「曲りますから御注意下さい」

など、ずゑ分、世話をやいたものです。此の頃でも、くりかへして、

「お互様ですから、真中へ御つめ下さい」

といはれねばならぬ程、出入口だけ立込む事は多いのですが……。

此の「電車」は、どこかのレコードには「チン／＼電車」と改名されて吹込まれてゐました。なるほど、きつと、他にも電車の童謡は出来てゐませうから、紛れないために、それも必要な事であつたかと考へてゐます。

それにしても第一節の起りは

チン／＼電車が、動き出す

でなくて、

走り出す

ではないかとも、今更、案じてをります。

○

よく世間で謂はれた事ですが、名高い人の獨唱は、大てい、外國語でしたから、何の歌だか分らない場合が多いのでした。しかし、時々、日本語の歌を歌はれる事もありましたが、しかし、事實は、それが、日本語と聞えないのさへ少くありませんでした。その原因はいろ／＼ありますが、その聲樂家の發音が妙に外國語馴れがしてゐる爲であつたり、その曲が、日本語のアクセントに合つてゐない爲であつたり、又は、日本語と曲との結合が不十分のまゝである爲であつたり……いろいろあります、その難を逃れる爲には、時に、副詞句の位置を換えるのでした。

花が たくさん 咲きました

たくさん 花が 咲きました

山から 風が吹いて來ます
風が 山から吹いて來ます

詩としては、此うした副詞の位置の轉換は忽に出來ないのですが、曲の支配を受けて、大して、意味や、語脈に變化のない限り、已むを得ないこととせうか、

皆で 早くおまゐりませう
といふべきを

早く 皆で おまゐりませう
としたのは、『お祭り』の第二節の第五行です。これは第一節の第五行の

風も ないのに バタ／＼動く
の對照句でありますので、(三、四、四、三、三)の字脚にするためでした。

また、幟が風に吹かれて動く様は、バタ／＼か

バタ／＼か」といふので、かなり論じましたが、バタ／＼は旗で、小さいので、幟は大きくて、長いから、バタ／＼では弱いといふので、バタ／＼にしました。

又、此うした擬聲の曲は、作曲の方では苦心の多い事とせう。作詞者としては、太鼓の音の如きは、ドン／＼／＼を、「ミ、ド、レ」など、しないで「ド、ド、ド」の如く、低い同じ調子の音にして貰ひたかつたのですが、恐らく、それでは、聲樂にならないのでせう。この歌詞は

一、ヒユラ／＼ヒユ／＼ラ

ドン ドン ドン

向の森から 太鼓と笛が

面白さうに 聞えて來ると

御門に立てた大幟

風もないのに バタ／＼動く

二、ヒユラ〜ヒユ〜ラ

ドン ドン ドン

面白さうに聞えて来るは

お宮の祭りの神樂の囃

天氣も 今日 は 日本晴

早く 皆で おまわりませう。

(大正幼年唱歌第七集)

○

幼児の世界の「おまいりごと」さては、「およめさまごっこ」は、勿論、大人の世界の真似ですがそれに似た「お人形の病氣 は、いかにも、女らしい遊びです。中學校一年生の時、ナシヨナルリ「ダー」の一で習つた「お醫者さま」の一課……お父様の外套、お父様の帽子を借りた小さいお醫者様の繪も、

「そのお人形さんは 食べすぎておませんですかな」

といふ問も、まことに、ユーモラスであつた記憶が、此の作歌をさせました。

お 客 様

梁田貞氏曲

一、(甲)「お免下さい 花子さん

大變お寒くなりました

皆さん 御機嫌如何です」

(乙)「まあ、ようこそ 雪子さん

こちらへお通り遊ばせな

私の大事な人形が

加減で悪くて 昨日から

ちつとも 笑顔を見せませぬ」

二、(甲)それは、ほんとに 御心配

大變 お風邪が はやります

お熱が たくさんありますか」

(乙)「いゝえ、熱など ありませぬ、

お手々も お足も冷たくて

夜でも お目々を 開いたまゝ、

何も食わずに 寝てゐます。

ほんとに 何うした事でせう」

(大正幼年唱歌第七集)

如何にも大人びた言葉です。しかし、あくまで人形の母になりすましてゐるのですから、此うなくてはならぬと考へました。只、花子が、雪子を迎へて、すぐ、私の大事な人形が、と語る事は、實際には有る事ではありませぬ、日本全國的に考へて

こちらへお通り遊ばせな

も、少し特殊すぎてゐますが、これは、

こちらへお通り下さいな

とかへて歌ふ事も出來ます。又、對話唱歌とし

て、二人で、歌ひ分ける時などは、そのお子さんの實名をもつて、花子さん、雪子さんに變へた方が、よいと考へてゐます。さうした歌詞の訂正は詩歌の本質から申します時は、困るのですが、幼兒の爲には、「自然」に「了解」が伴ふのですから不自然をいとひます意味に於て、プラス、マイナスしまして、全體的の効果は同じである事は信じます。

○

一體に、唱歌とか童謡とかには、やさしいもの美しいものが多く題材となり勝て、元氣のよいもの、強いものは、取り入れられてゐません。しかも、幼兒は、時に、特に、聲張り上げて、思ふ存分、泣かす事さへ必要であるとき々あります程ですから、力の入つた元氣の歌も欲しいといふので、若干作つて見ました。それも、大正幼年唱歌の著作に着手してから二年もたつてから痛感した事でした。

て「軍艦」「大砲」「猿蟹合戦」「進軍」そして、此の「お角力」などです。殊に、お角力は、女兒にさへ取らせて見たいといふ方もある位、全身を錬磨すること、水泳や、和船を漕ぐのに似てゐます。

とまれ、お角力は、勝負の中でも、國技とさへ考へられる程ですから、御反對はないでせう。それで、土俵に上る前の覺悟と、すんだ後の覺悟とを、道學的に歌つたものです。

お角力

小松耕輔氏曲

一、東と西とに分れた角力

向の組は そろひもそろひ

力も強くて 手も早い

敗けない様に しつかりとらう

しつかりく フレ〜〜

二、何方も敗けずに しつかり取つた

勝つても敗けても威張るな泣くな

皆 同じ仲善よ

明日も又出て、しつかりとらう

しつかりく フレ〜〜

(大正幼年唱歌第八集)

第二節の「何方も敗けずに、しつかり取つた」と申しましたのは、何れ劣らずしつかり取つた心持です。しつかり取る子に於て、東も西も同じであつた事を意味した積なのですが、うっかりすると、角力そのものが勝負なしであつた様に聞えさうです。

どちらも 本氣で しつかり取つた

ともすべきであつたかと、困つてをります。

それから、此の聲援の「フレ〜〜」は一體、何の事でせう。もし「プレイ」ではないのでせうか、英語の「プレイボール」のプレイかとも

思つて、いろ／＼の方々に尋ねしてみたのですが、

奮へ——ふるへ——ふれい

ではないかとの説もあります。勿論、

しつかり／＼

の意味に使ふ事が多いのですから——。

又ある方は、

振れ／＼

とも仰有います。聲援の旗を、帽子を、ハンカチを、振れ／＼といふのでせう。ところが、某博士の編にかゝる新しい辭典で、しらべますと

振への轉音か

とあります。博士も決定しかねてをられます。

更に外來語辭典にでも「ブレイの轉音か」ともありはせぬかと、未だ氣にかゝります。

○

宇宙間のあらゆる存在物の中で、何が一番偉大

で、何が一番不思議で、又、何が一番有り難くて——と、いろ／＼考へられるだけ考へてみます時太陽が、その一つでありました。太陽を禮拜する事は、野蠻人種のみではないのです。

その「太陽」の歌は、いろ／＼その後も作つて見ました。中には、最高級の言をならべて、

燦爛として 輝きてあり

炎々として 燃えてあり

千年 萬年 千萬年を

高き 高き あり太陽

熱と 光 力の基

太陽こそは 世の限り

千年 萬年 千萬年を

高き 高き あり太陽

ともいつてみましたが、まだ、謂ひたい事が多

く残つてゐます。これを、幼児向に、これより十
數年前に、「お月様」(梁田貞氏曲)と題をきめて

キラ キラ キラ 東に出て

ギラ ギラ ギラ 西に沈む

キラ キラ キラ

ギラ ギラ ギラ

東に出て

西に沈む

キラ キラ キラ 東に出て

ギラ ギラ ギラ 西に沈む

(大正幼年唱歌第八集)

といつた事があります。只、「キラ」と東に出て」
と「西に沈む」の反覆に「ギラ」とすぎないので
すが、これで、太陽の不思議は謂つたつもりで
ゐます。それより、

朝日が、キラ／＼で

夕日が キラ／＼ ではないか
とも案ぜられるのですが、如何でせう。

瀧田卯夫・山田俊次氏共編

新 作 昭 和 童 謡 唱 歌

瀧田卯夫氏は音楽専門家、山内俊次氏は東京
女子高等師範學校附屬小學校訓導にして音
樂、殊に兒童幼兒の唱歌に造詣が深い。この
兩氏が小學校幼稚園用として編まれた本集に
は自ら小學校幼稚園の唱歌として適切なもの
がある。更に、各歌曲には指導上の要領、參
考資料が詳細に記述してあるので使用に便利
である。たゞ全部が幼稚園に適切とはいかぬ
が、幼稚園用と指示されたものには、まことに
好適なものがある。

(各冊十二曲、三十五錢。全六冊、東京市
京橋區入舟町五)

明治圖書株式會社發行

幼稚園新築の經驗について

千葉縣女師附屬幼稚園 渡 部 き よ

先日私共の小さいグループ（綠會）で「幼稚園の新設及び新築に就いて」といふ題の下に會員が互に經驗談を語り合ひました。これは其の節の報告で御座います何等かの御參考にもと思ひ、こゝにのせさせていただきます。（幹事）

私の方の園舎は今まで教育會館の一部を拜借して居りましたが、漸く縣の許可を得て昨年十二月末日から新園舎の新築に取りかゝり、本年三月三十一日に落成致しまして十三日から新園舎で第一期の保育を開始致しました。

最初の設計は私共でいたしましたものゝ、經費の關係とか、其の他種々縣の都合によりまして随分變更され、大體次の如き有様になりました。然

し毎日保育を行つて参りますのに、大した不便も無く又、大變工合のよろしい事も御座います。

一、經費總額 金一萬四十二圓也

内譯 建築工事費 九千二百四圓

設備品費 八百三十八圓

（但し材木は一部分男師附屬小學校の古材使用）

一、總坪數 百六十一坪

内譯 玄關（保姆用）

坪 二、二五

幼兒用昇降口 五、〇〇

應接室 三、〇〇

小使室 四、五〇

保母室

一〇、〇〇

保育室(第一)

一六、〇〇

保育室(第二)

一六、〇〇

保育室(第三)

一七、七五

遊戯場

四〇、〇〇

遊具場

一五、〇〇

便所

六、〇〇

廊下

二五、五〇

尚一つ／＼について簡単に申し上げます

一、遊具場 五間に三間

この室には、チャングルジム、大積木、箱積木、幼児用オルガン三臺、ピアノ一臺等を置いて子供が全く自由に遊ぶのを目的とし、其の他の遊具を整理する棚が出来ております、

一、遊戯場 五間に八間

遊具場、運動場がせまい爲に遊戯場の一隅にすべり臺、シートを置いてあります。壁には三尺と四尺の鏡を入れ、ピアノ、時計等を備へ付

け床には赤、黄、緑の三重圓を書いて置きました。尚ほこの遊戯室と遊具室は取はずしにより連続する様になつて居ります。

一、便所

女児用 五個所 男児用 五個所 保母用 一

個所

一、保育室(第三) 疊敷 三十二疊敷

疊敷の室で、床の間、違ひ棚、押入れをつけ幼児の遊び道具を自由に入れられる様外へ張り出した戸棚をつけました。其の他整理戸棚オルガン、座机(大三個)が備へ付けられて居ります。唯今は最年小組、二十三人が入つて居ります。お節句會、お話會、其の他全園児のお集りの時に使用致して居ります。

一、保育室(第二)

床は板ばり保母用(大)幼児用(小)のグリーンボールが兩側にはられ、大机三個、整理戸棚

製作品提示板（ラシャ）オルガン一臺が備へ付けてあります。又人形芝居の爲に電燈（晝間線）を引いていたゞいてあります。此の室は現在一年保育の幼児が使用して居ります。

二、保育室（第一）

二年保育年長組の室で第二保育室と同じ設備になつて居りますが尙其の他に標本戸棚、鳥類、魚類、獸類等）が一個あります。第二室と同じ整理戸棚の一番上は、製作品陳列の爲に、又引出し五個は手技材料其の他細いものを入れ、幼児が自由に使用出來得る様に取り扱つて居ります。

一、保姆室

室の一隅を衝立てしきつて衛生室を兼ね、寢臺を置いてあります。又蓄音機、戸棚三個、日常あまり使用しない遊具等が置かれてあります。

一、小使室、疊三疊敷、土間一坪

土間へは流し、爐を造つて、疊の方へは押入れを作り幼児の着換へ等を入れてあります。

一、廊下

土地が無い爲に一間巾で非常に残念で御座いま

す。せめて一間半であつたらと思つて居ります

一、幼児用手洗場

二間の張出し手洗場で御座います。全體に八個のジャロを付け、上には棚を造り、兩側の壁には鏡をはめ込んであります。又廊下側にも一間づゝ六寸巾の鏡を丁度幼児が立つて顔だけ見える高さにはめ込んであります。

一、砂場、六坪

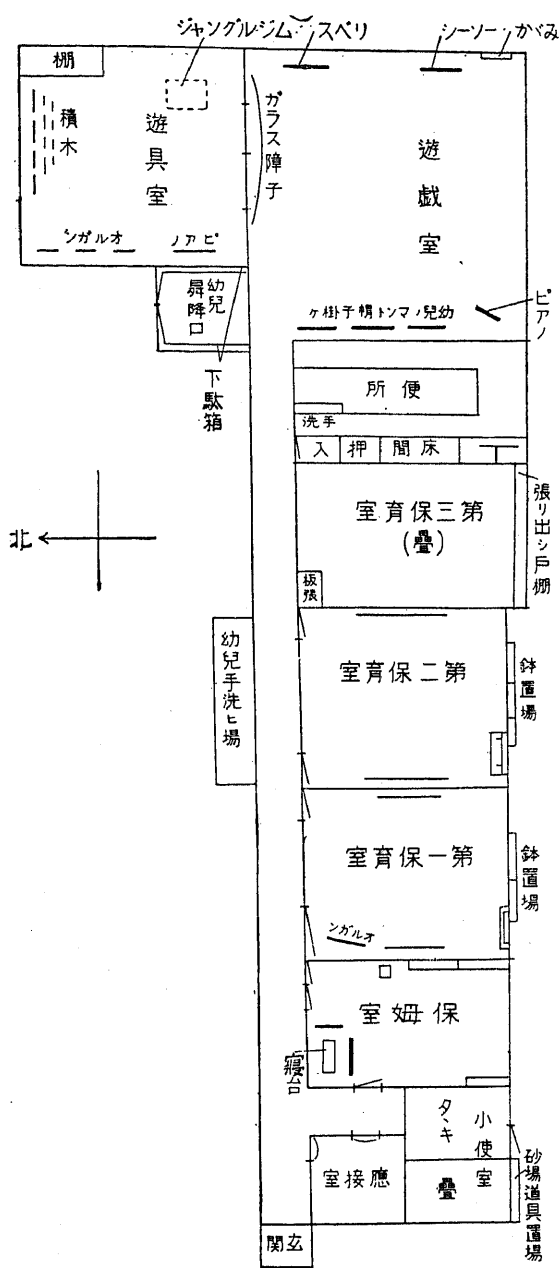
白い藤棚の下でコンクリートの圍ひをし川砂を一ぱいに入れました。

一、ぶらんこ

四人乗りを三ヶ所に造りました。（丸太にくさりで作つたもの）

一、遊園地

小學校低學年と同じ場所になつて居りますからあまり廣く使用する事が出來ません。たゞ圍舎の周圍約一間位がずつと廻れる様になつて居ります。唯今の所、兎、小鳥、金魚等の飼育場がまだ出來て居りませんが之れも近日中に出來上る筈で御座います。



尚ほ今一つ、御室の壁の色は保育室・遊戯場・遊
 具場はクリーム色、保母室は綠色、應接室はロー
 ズ色、廊下は極薄いローズ色
 全體出来るだけ薄い色にしていたございました。
 大體右の樣で御座いますが、まだ申上げ落した

點も御座いますかと存じまして、簡單な圖を書い
 て置きましたからこれで御覽下さいませ。
 約一ヶ月使用致しました今日、大變具合よく感
 じて居りますのは遊具室が別にあり、之が續け
 て使用出来る點で御座います。

幼児の繪について (承前)

—母を目標として—

中 村 楠 雄

▽幼児の繪の見方は

どうあるべきでせう△

まづ注意すべき事は、子供の得意になつてゐる繪に對して、決して無定見な批評は加へてはならぬと云ふ事だと思ひます。殊に缺點を指摘しての批評は一切してはならぬと思ひます。それに大人はこれをよくしたがるのです。其の爲めに子供の繪を型にはめてしまつたり、折角の良き芽生へを無慘にもつみとつてしまつたりする様な事が起るのです。考へて見ると恐ろしい事ではありませんか。

子供の中には、景色の寫生をさせると、いつも

必らずお空もかき、お空をかくときまつて青のクレオンをとつて左から右に横線をひつぱりながらぬつて行くのがあります。其の時のお空は晴れてゐやうが、曇つてゐやうが、どんな面白い形の雲が出てゐやうが、一切おかまひなしであります。

これで本當の繪がかけてませうか。申上げるまでもありません。よくお分りの事と思はれますが、これではうその繪であります。こんな正しくない繪をかくに至つた原因はどこにありますか。察する所きつと誰れか大人が、其の子供がいつか書いた繪を見た時、お空の忘れられてゐるのを見つけて、幼い子供はお空をかく事をよく忘れるもの

ではあるが、「お空を聞いてないじゃない？　お空はこうかくものよ。」などと云つて、かいて見せたものに違ひありません。そしてお空のかき方を型に入れてしまつたのです。

そこで私の考へを申しますなら、お空をかくまゝで子供の心がまだ進んで居らぬなら、無理に命令的にこうかけとかき方を示してまゝで、かゝさなくともよいと思ひます。それよりも自らお空をも正しく見てかける様に、子供の眼と心を教育しなければなりません。

其の方法には色々とありませうが、或る場合には様々なお空をもかゝれてゐる幾枚かの範畫をだまつて與へてやる事なども、一つの方法だと考へます。若しこの事によつて子供が啓發されて、何かお空について話かけて來る様なら、この時こそ本當に指導すべき時でせう。けれども子供との應答は、どこまでも注意深く、決して強いる事があ

つたり、餘りに現在の子供の力の範圍を越し過ぎない様に氣をつけねばならぬと思ひます。

また範畫を與へた時には何とも言はなかつたが、其の後の作品にお空の表現があつたといふ様な場合にも、亦指導の好チャンスを得たものと、言はねばなりません。さうした場合前の作品を額にでも入れて、机の上にもたてゝあるとか、或は壁にでもかけてあるとかするならば、直ちに今度の作品をそれと並べてやるのです。そして「××さん、前のはこの所は眞白なのに、今度はどうして此處をこんなになつたのです？」

「ハハア、なる程、お空ですか。大變いゝ所へお氣がついたのね。そしてこのお團子のかたまりの様なものが、ぼつ／＼と見えますが、これ何ですか。」

「あゝ雲！　それはよく見てゐますね。これいつかかきになつたの？　どこからごらんになつた？」

「今度のは前よりもずつとよく見えますよ。前に気がつかなかったお空まで見てゐるんですからね。」

などと語しかけるのです。

こうした心づかひをしてやる事によつて、朝日夕日、さては四季折々の空の色、雲のたゞずまいまで、しつかり見つけてかく子供にしてやれると思ふのです。

これが創作創造へと導く事にもなるのだと思ふのです。子供自ら発見し自ら教育して行く事になるのだと考へるのです。

つまり寫生などの指導にあつては、眞に物をよく見ることを訓練すればいゝのです。さうするならば子供は自分一人で、其の眼を廣げ且つ深めて行きます。この大切な工夫を忘れて、私達はともすれば「この色をぬりなさい。」「こんなに書きなさい。」と言ひたくなるのです。

これで寫生畫指導のあらゆる場合を申し上げたのではありません。しかし要するにどんな場合でも子供の缺陷とする所、伸展させねばならぬと思はれる點を発見した時には、いつも端的に指摘してヒヤリとさせる事などは絶対に禁物であります。それよりもいづれの場合にも上述の精神を忘れず、どうして其の足りない點に自ら氣づかしめるか、どうして一段上の世界に到達せしめ様かと考へてやるべきであらうと思ひます。

次に思想畫の指導について述べて見様と思ひます。思想畫と言ひますのは、實際に物を見つゝかく方の畫ではないのです。例へば家庭生活の有様を思ひ出してかくとか、運動會のあとで其の時の様子をかくとかの類です。

これが指導の根本精神も上述の通りです。誤つた干渉の手を加へない事が大切です。しかし餘り放任に過ぎるとちつとも其の思想が伸びない事て

す。従つて畫に進歩がありません。

例へば男の子なれば、電車と汽車と飛行機と自動車とよりかゝらず、女の子なれば家と、野原と草花、お人形位よりかきません。そして其の電車も汽車もいつも殆ど同じものをかくのです。

そこで私はよくいふのです。思想の開展といふ事をはかつてやらねばならぬと。

それにはどうするかといふと、時々子供自身の日々の生活をふりかへらせて見るとか、或は幼稚園の行事とか、世間の行事とかを話題にしては繪の方へ導くのです。こうする事によつて子供は只に電車と飛行機、野原と草花に限らず、自己の日々の經驗は随分畫の材料になるものだといふ事を自然了得する様になるものです。

次に同じ運動會の畫をかいても、觀察の誠に事細かに行き届いて、其の時の様子の丁寧によく寫せたものと、これはまたあつさりとして、旗を一

本たてて其附近で人が二三人走つてゐるらしい所だけかいてゐる様なのとある事です。

この後の場合の様な思想の貧弱な、注意力の足らぬ子供も亦捨てゝはあけないと思ひます。それかと言つてこれも促成栽培的な事を考へると必ず失敗しませう。やはり良き範畫を與へたり、良き問答が交はされたりして少しづつ、伸び進む様に考へてやるべきだと思ひます。

また色彩觀念のめちや／＼な子供のゐる事です。黄色いお蜜柑を緑にぬつたり、赤いリンゴを茶色にぬつたりする事です。これは場合によつては色盲であるかないかをまづ試してやらねばならぬでせう。それからやはり上述の精神と方法によつて、物をよく見、正しく眺める様に導いてやらねばなりません。

尙其の他にいつ何をかいても、色も線も弱々しい子供、又其の反對に觀察は荒つぽくて色も線も

徒らに強く烈しい子供等々……色々ありませう。

とに角どんな場合にも、どの子供の繪を見ても缺點は決して言はぬことです。そして少しでもとるべき所があれば、それを見出してほめてやるのです。缺點とする所不足の點は、彼等の眼と心をつちかふ事によつて漸次に自ら補足させて行く様にしさへすればよいのです。これで子供の繪を見てやり、子供の繪を指導して行く上の大切な心得について、其のあらましは申述べたつもりです。

さて以上は家庭に於て、子供の繪を見てやる上の注意といふ様な意味に、ぼんやりながら標準を置いて申述べて來たのですが、これが幼稚園などでしたら、大變都合のよい場合が多いと思はれます。何しろ多數の子供でありますから、いつも様々な特徴のもつた繪を得られやすいからです。そこでそれらの繪や又は他に用意したものなどによつて、家庭に於けるが如く個人的に啓發指導を加

へて行く事も勿論必要であります。時々其の組全體の繪をならべて、展覽會ごつことでも申しますか、さうした遊びを催して、子供といつしよに其の並べられ、繪を見ながら話し合ふのです。これは誠に面白いよい啓發指導の機會です。小學校などで申します鑑賞指導とでも申すものに當りませうか。其の時には先生はよく其處此處の繪について其の特徴を捕へてほめるのです。

「このお蜜柑よく見てかいておますね。本當のお蜜柑と間違ふ位いゝ色が出ておますこと。」

「この運動會の繪はとてよくはしいのですね。こゝは園長先生のお席、こゝはお客様、あゝこゝは樂隊屋さん、こゝは大勢の見いらつしやつた方と、何んとおぢいさんもあり、おばあさんも、おや洋服を着てステッキをついた方もありますね。おやく／＼これはどこかのお母さんらしいのね。丸鬚にしてゐるのですね。この邊はもう遠くて大勢

でそれでこんなお顔ばかり澤山並んでゐるのです

ね。眞中では今何してゐるのです。あゝ！ 綱引の眞最中ですよ。赤白に分れてこの大勢が一生懸命になつてゐますこと！ この旗をふつてゐるのは先生でせう。あゝ！ ピストルを打つおぢさんまでたつてゐますね。この繪は何てこまかにかけてゐるのぞせう。」

「この繪は何としつかりしてゐますね。思ひきつてしつかり色もぬつてますよ。筋なども力強くつて気持ちがよく美しいですね。」

こんな風に話すのです。子供も面白がつて繪を見てください。そして繪をかきたがります。こうしてゐるうちに子供の繪心が進んでくるのだと思ひます。

繰り返し申しますが、氣短かになるな、奏功をいそぐな、どうあるべきかは自らの力で見出さしめよ、といい事は私共大人の子供への大切な心得

だと思はれます。

▽又リエは何のために

やらせるのぞせう△

繪の好きな私の友人から、又其人達のグループから、私達が幼稚園で又リエをやらせてゐるのを見て、いつもあれは感心しない、繪の方から見てよくないとの批評をうけたのであります。

これは一應は傾聴すべき言であると思も考へます。けれども幼稚園は學校などと全然同じ意味に繪に就ての教育をする所でないといふ事を、忘れて過ぎた言葉ではなからうかと思ふのであります。

又繪の指導といふ立場から考へても、これが取扱ひ様で決して害がある事なく、むしろ幼兒の繪の指導に利便をさへ感じるのであります。

つまりこれ等の批評も餘りに繪といふ事のみから考へた事と、今一つ幼兒の教育といふものの理解の不十分か、或は見解の相違といふ事などから

來てゐるのでないかと思ひます。

そこでヌリエには如何なる價値を認めるかを申述べたいのでありますが、それには日本幼稚園敎會發行のヌリエの序の要點を左記に掲載致します

1、ぬりゑは碌々事物の輪廓を描く事が出来ず、輪廓だけの繪で事物をよく想像出来ない幼兒が、事物の形態色彩等を表現せんとする強き衝動を満足せしめるに重要缺くべからざるものであります。

2、ぬりゑを行はしむるに當つては、先づ事物の觀念を明白に再現させる事が必要であります。特に實物を觀察せしめる必要もあります。また彩色するためにいろいろの指示や説明をする必要もあります。しかしなるべく幼兒をして自由に色彩を選定させ表現を拘束しない方がよいのであります。そしてぬり上つた後は全體として鑑賞させる工夫が必要であります。

(右に見るが如くヌリエは觀察遊びなどと密接な關係を持つてゐるので、一人繪の方からばかり批評は出来ません。又色に對する觀念の把握といふ事、忍耐力、注意力の養成といふ事なども、附加して考へたい價値的方面であります。)そして私共は幼兒の繪に就て、決してヌリエばかりさせてゐるのでない、といふ事をもそれらの批判者に述べたいのであります。小學校的に申しますなら、自由畫も寫生畫もさせてゐるのであります。若しヌリエばかりやつて他を少しも振り返らぬのであつたら、ヌリエに反對する人々の所說の一である、即ち變な型に入れるとか、創作意識を磨滅させるとかいふ心配もありませう。

けれども事實はさうではありません。大ていの幼稚園ではよく教育的に考慮して決して片寄つた事は致さないのであります。

だから實際私の經驗から考へても、ヌリエをや

つてゐるために弊害があつたなどの事實は認められませぬ。しかし幼児の繪は如何なる考へで指導すべきか、ユリエ帖はどんな注意のもとに使用させるべきかを知らない人達がユリエをやらせたりまたユリエばかりが幼児の繪だなどと思つたりする人が、ユリエを取扱つた時には大變に害のあることは私にも考へられます。

私共の幼稚園の子供が、其の土地の繪の展覽會で面白い創作的なものを描くといふので、毎年相當多數の入選者を出し、また特賞にあたる子供も連年出してゐた事實もあり、また先年御大典記念の繪の展覽會のあつた時にも、今京都にあつて繪をやつて居れる某氏は、私共の園兒の繪の前にたれて（最後の部屋に陳列）

「あゝ！ 今日此處に來て始めて展覽會に來た甲斐があつた。」

などと、言はれた事なども今思ひ出すのであります。

す。

この後の言葉は私共へ向つての直接のお言葉ですから、多分のお上手否過分のおほめに預つたのに違ひありませんが、とに角之らによつてもユリエの害をうけて變な型にばかりはまつてゐたなどの、事實のなかつたといふ事だけは確かな様です。實際ユリエは子供の非常に喜ぶものであり、決して繪の方から考へても大なる害あるものでなく幼児の遊びの一つとして、まづ捨てる事の出來ぬものだと考へられます。

兎に角ユリエについては、時に非難も受けまします、またそこに一應の理由も認められもしますので、幼稚園では何故にやらせるのか、どこに目的があるのかと云ふ事、やり方さへあやまらねば決して害のあるものでなく、むしろ幼兒には歓迎され、幼稚園などでは捨てがたい良い遊びの一つである事等を申し述べて見たまでであります。（了）

梅の實

水谷年惠子

一

「梅、梅、漬梅」絶え間なく濡らす梅雨の中を、梅の實賣りが呼聲高くふれて行きます。其の叢の中のつぶらな梅の實は、黄ばんだのや、まだ青いのや、熟れさつて赤味を帯びたのや、何れも雨に濡れて、懐しい姿をしてをります。

子供の頃の涼しい味覺が、さつと口中を走ると同時に、甘やかな香が夢のやうに漂つて、いつか心を故郷へ運んで行つて呉れます。

葉かげのまんまるい梅の實を美しいなあど嘆稱するやうになつたのは何時の頃からでしたか、幼

い頃の私は、乳首のやうな頃から、妙に心を惹かれて採りたい念にかられたものでした。圓く大きく、殊に黄ばんで來た頃には、竹竿を持つてはたき落すのが又一つの興味となつて、近所の家の梅の實をねらひ歩いたものでした。

梅の實の賣聲が聞える頃になると、繁みの中ののいゝんだ梅の實をぢいつと見上げてゐる幼い自分の姿を、私は懐しう思ひます。

一一

東北地方の或町の小學校の庭に、大きな梅の樹が一本ありました。其の梅の實が、子供の親指程

になつた頃、先生は梅の實の觀察をさせようと言ふので數十人の子供を連れて、梅の樹の下にも出になりました。

大樹の枝から先生は青い梅の實をもいで、一人一粒づつお分けになりました。子供達は顔一ぱいに喜びの色を湛へて、梅の實を掌の中でころがしてをりました。

「食べてはいけませんよ。まだ青いのでから毒があるかもしれないよ。」

と先生は皆に注意をお與へになりました。

「齒で割つて御覽、中にどんな種が這入つて居るか。」

子供達は、あんと口をあけて梅の實をほうり込みました。齒で割つて若い種を觀察する筈であつた梅の實は、種を観るより先に、齧られて、「食べるんぢやないよ。」といふ先生の注意もよそに、たうとう食べられてしまひました。

「皆食べてしまつたね、誰か食べない子があるかい。あつたら感心な子だ。手を舉げる。」
誰一人手を舉げた者はありませんでした。

これは十何年も前の話ですが、輝く五月の陽の下で、繁りに繁る梅の大樹の下に群つた子供達が、梅の實の一粒を實と愛で、玉と慈しんでゐる間に、思はずも少しづつ齧り味ふに到つた可愛い姿は、今もなほ私の腦裡に残つて居ります。

二一

梅干を心にした握り飯はうまいものではありませんか、蟹に取換へて貰つた握り飯を、猿はなんぼううまいと思つた事でせう。遠足の朝早く、母が握つて呉れた握り飯を、峠で開いた時の嬉しさ、兩手で捧げ持つて、白い飯を一口食べ、二口食べて、中から梅干の出た時の喜び、知る人のみが知る味ひであります。

白い飯のうまさ、梅干の味の加はつてからの、其の又おいしさ、日本中にも、世界中にも、又とあるまい其のうまさを、樂しむ子供等の上には、晴れたる空に小鳥が鳴き、涼しい聲で松風が歌つて、母の握り飯を一層おいしいものにして呉れました。

豊葦原の瑞穂の國に生れて、米のまことの味を知らぬ者があつたら、其の人は世にもあはれな人であります。心して味ひ心して噛みしめて見れば、神代から此の方、我等の祖先の噛み味つて来た麗はしい味が、言ひがたい喜びで心を満して呉れます。

此の米の味に、味を添へる物の中で、梅干は又となく優れた物であります。梅干は米の味に、さはやかさとすがすがしさとを添へるものであります。體內に一脈の清涼の氣を齎すものであります。

梅干を心に入れて握つた握り飯に、舌鼓打つて育つた大和の子、大和をみなは、心も健か、身も健かでありました。

彼の明治三十七八年の戦に、我が國が強敵露西亞を破りましたのを見て、列國は驚嘆し、驚異の眼をみはつて、戦勝の原因の那邊にあるかを極めようとしました。

或者は「大和魂」と言ふものが、其の原因であると言ひ、或者は「教育勸語」がそれであると論じましたが、或者は「日本人は毎日『國旗』を食べてゐるからだ。と斷定しました。白い米の飯の中央に、赤い梅干を一つ据えて、毎日國旗を食べべてゐる日本人は、遂に空前の國力を表はしたのでと言ふのでありました。

四

美味美食に飽きた都の子を、瑞穂の國の大和を

(以下六八頁下段につづく)

八月の手技材料

目白幼稚園 和田 實

八月は朝顔が盛んに咲きます。朝顔の花の押帖りは子供の悦ぶものですから、之を行つて見るとよいでせう。

臺紙は畫學紙で、各兒の名前を記して、之に適當な位置に花を載せさせ、成る可く花の形を損せぬ様にして其上に用意した新聞紙の切つたのを四五枚づゝ載せては重ね、載せては重ねして、一番上に何か重いものを重しに載せて置きます。翌日は間々に載せた新聞紙を新らしいのに取り換えてまた重しをして置く。斯様にして一週間もするとすつかり出来上ります。出来上つたものは壁に二三日掲示するとよいと思ひます。續いて同じ様に

して、植物腊葉標本を子供の採集したもので作つて遣ると面白いでせう。そして是等の仕事は出来るだけ子供を使つて手傳はせることが必要です。

蟲籠、そろ／＼蟲の時季となりました。子供の聞き別け出来る蟲のいろ／＼に就いて、觀察的の仕事が澤山ありませう。續いては蟲籠の製作は適當と思ひます。作り方はいろ／＼ありませうが、最も子供に出来易い仕方はボール箱を作つて其前の方だけを動物の檻の様にする方法です。先づ巾十七糎長二十糎のボール紙の四隈から五糎平方づゝを切り取り折り曲げて箱の縁となる部分と底となる部分との境目に切り目を入れて容易く折り曲

げられる様にして子供に渡し、折り曲げて箱の形にして見させる。次に巾五糶の紙(色い適宜)を與へて糊をつけさせ箱の周りをはらせる。此時の紙の巾は五糶より廣いもので、底の方へ少し折り返させても宜しい。細工は少し困難でせうが甘く出来れば仕上は却つてきれいになります。或は又巾が狭くて箱の横面を全部覆はなくても差支ありません。箱の底即ち出来上つた籠の背面になるところは背面積より少し小さく切つて紙で帖らせる。

是で蟲籠となるものゝ本體は出来ました。之を傍に措いておいて、次に籠の背面を同様な大きさに切つたボール紙を更に、周圍三分通り位を残して額縁形に切り抜き、之に「ヒゴ竹」を額縁の長さ

口の爲めに一本のヒゴを少し長くして置いて糊の乾かぬ中に時々指先で回して糊のきかぬ様、そして抜き差しの出来る様にして置くと宜しい。然もなくば箱の縁の何處かに缺を入れて入口を別に造らねばなりません。是で蟲籠は出来上りました。之にクツツ蟲、スズ蟲、キリギリス、コウロギ、マツ蟲等を一疋づゝ入れて、胡瓜、茄子、冬瓜等の一切を餌にヒゴの間にはさんでやつて、數日間は幼稚園に置いて其泣き聲を鑑賞させるとよいと思ひます。蟲の形體と泣き聲と名前とが能くわかつたら家土産に持たせて歸すが宜しいでせう。

蟲の貼り紙と繪、折り紙のバツタも此時にするが適當でせうが、更に紙細工で蟲の體を色紙で切り抜きクレオンで、足を書き添へても面白いでせう。または、全く寫生的に圖畫の方面に入つても面白いでせう。先生の書き與へた輪廓を塗らせて

もよし、先生の塗板畫を眞似させてもよし、自由な寫生をさせてもよし、また是等の方面を色々と行つて見てもよいでせう。八月から九月に掛けては蟲の爲めに楽しみもし稽古もし得るものであります。

お月見、九月はお月見の月であります。種々な手技材料と圖畫の材料とが豊富に得られることと思ひます。お月見に供へたすゝき、團子など實際に見たまゝを先づ繪に書かせたらよいと思ひます。先生も或は塗板に、或は大きな紙に、或は色チョークで、或はクレオンで色々書いて見せると面白いでせう。殊にボール紙に色チョークの略畫は子供には面白く感ずるものであります。次には、すゝきに能く似た小さな草を探つて來て粘土細工でも團子を作り草を小さい瓶にさし、お月見の眞似事するのも面白いでせう。或は眞ものゝすゝきに團子だけ粘土にして實際のお月見と同様

にしてもよいでせう。お月見の催ふしには遊戯や唱歌が盛んに利用されるでせう。其後はお月見の塗繪が最も適當ですまんまるい大きな月をきれいに塗り上げるには可なりな努力を要します。

幼稚園に適應する芋版、印行をおもちやにすることは子供の悦ぶものです。夫れで、大根の切り口をお月様に赤いスタンプインキで捺して見ると存外面白いお月様が出来るので子供は大悦びです。畫學紙の上に適當な所にお月様を捺してやつて、其下に雲や家やを書かせるのも一興でせう。其後で之に適宜の道具で文字の様なものを彫らせて、之を捺して見るのも面白いでせう。芋版材料にはジャガ芋、サツマ芋、大根、にんじん、茄子のへた等が宜しい様ですが西瓜の皮や瓜の尻尾でもよいと思ひます。彫る道具は普通小刀ですが幼稚園にはまだ少し危険が多い様です。夫れで、私は一つの道具を考案しました。夫れは、ブリキ又はトタ

ンを長さ三寸巾三分位に切つたものを中央から曲げて八圖の様にし、其股の中に筆軸の不用なのを中程迄はさんで、糸で確かりと結び付けるのです。出来たらば此ブリキの先端の處で芋の面を引き搔くと自由に文字でも、何でも書くことが出来ます。但し出来たものは凹んで出来るので、版を捺すと白く出ます。之を反對に陽形に出さうと云ふことは一寸技術が要るので子供には困難でせう。

以上で八九月に跨る手技の材料選擇の方面は大體盡きた様です。昨年十月稿を起してから約一年、各月に互つて一と通り取材の方面を説明した積りです。筆不精で、怠けもの、私が原稿を切に逐はれながら、大急ぎで間に合せに思ひ付のまゝを書くので、重複した所や、管らない所なども随分多かのだらうと恐縮して居ります。また、説明が不充分で、お判り悪い所もあつたらうと思ひます。若し、直接御質問下されば幾等でも御説明中

上げる積りです。御諒承を願ひます。夫れから、少し脱線する様ですが序ですから餘白を利用してクレオンを溶かして繪の具に代用することに就いて少し書かして頂きます。溶かしたクレオンを繪の具の代りにして繪を書かせることは普通の繪の具を使はせるよりは却つて都合がよい様です。普通の繪の具では容易に乾かないのにクレオンは書くそばから乾いて行くので、却つてそこらを穢ごすことが少ない様です。後始末にしても放つて置けば、おきに堅まつて仕舞ふので、何の手數も要りません。唯、書く時に、早く筆を運ばないと堅まつてしまふのが不都合ですが、技巧の進まない子供には大した不満足も無いと思ひます。夫れよりも鮮かな色が、毛筆で、太く大きく、速に、塗れるので却つて、別種な満足を得て居る様です。白ボール紙に先生が筆を揮つて見せると存外な興味を感じさせます。クレオンを使つて居ない幼稚

園では出来ないことですが、クレオンの折れ屑の仕末に困つてお居での所では、是非、一つ行つて見て下さい。廢物利用で面白い仕事が出来ます。

此外、紙の舟に塗つて水に浮かせてもよし、粘土細工の上薬の代りに使つても面白いことは嘗つて書いて置いたと思ひます。是に就いては或人からの質問もありましたから序に記しますが、粘土細工の釉薬とするには先づ粘土細工で出来たものを一週間位放置して乾燥させ、充分堅まつた所で、熔かしたクレオンを塗り付けるのです。塗り上つた所は博多細工そつくりで迎も面白く出来ます。此場合粘土細工を乾かさずに塗ると粘土の乾燥するに連れて容積の縮まる爲めに、上塗りの剥げることがあります。可なり粘土の乾燥するのを待たなければなりません。尤も焼きを入れるのではないのですから、心迄充分に乾かす必要のないことは前にも書いた通りです。唯、要領は細工されたものが容積を變化する中は上薬を掛ける譯には行きませんから、暫く待たなければなりません。

クレオンを塗るときは毛筆は何んでも宜しいので、先の切れた使ひ古しの習字筆や細筆で結好ですが、水彩畫用の刷毛なら尙結好のものです。併し、子供には軸の丸い習字筆の古いものが一番使ひよい様です。夫れから、クレオンを熔かす容器は「陶器茶碗の様なもの」でも結好ですが、ならば金屬製のものがよいと思ひます。可なり熱する必要がありますから、そして、始終、絶えず煖めて居なければなりませんから、火鉢に炭火を入れて五徳に金網を（餅焼網で結好）載せ、之に手頃の金屬容器を五六個並べて載せ、夫々赤、青、黄、綠紫等適宜熔かし、熱い中に書く様にしなければなりません。クレオンの熔けたのは可なりな熱さですから、子供の身體にたらしたりなどしない様に氣を付けねばなりません。

又熔かして居るクレオンが沸き立たぬ様、火を加減する必要があります。餘り加熱するとクレオンが燃え出します。兎に角火と可燃物とのことですから、一人大人が火の用心専門に注意する必要があります。

観賞一二つ三つ

大 岩 金

酷暑の折からとて仕事めいた事はお休みにしまして二、三観賞の方に就て極簡單に申しませう。

先づ花園に培養してありますものうち誠に丈夫な暑さも知らぬ顔 威勢のよいのは多年性で秋又は早春の株分に依つていくらでも繁殖させる事の出来ます美人草又の名をいらん草とも申しまして花色には赤、桃、白等種にあります。これがずつと引續いて秋の末まで賑はせます。

春蒔に依つたものの一年草の中には千日草、百日草、まつばぼたん、つくばねあざがほ、矢車天人菊、かくこうあざみ等があります。

又前月に引續き朝顔、夕顔などのその折々に笑

を見せるのも大きな楽しみであります。

次に野草の一つ二つに就て申しませう。

ヒメジヨラン

野山は勿論大方の荒地にでも生ひ茂る菊科のものでありまして白色の頭状花が多數開きます。草丈は一米位に伸びる事がありまして是が一杯に茂りますとあたり満面眞白に見える事があります。雑草だと思ひます時には一本でも残したくなくあります。又見方に依りましてはなか／＼すて難い野趣に富んだものでありましてこの數本にすゝきの二三本も添へて切りますならばこれまた切花としてなか／＼價值あるものとなります。夏開花す

る雪白のヒメジョランに對して春開花する桃色の
ハルジョランなるものもあります。

その外夏の野草にはよく御承知のつゆくさ、か
たばみ、ひるがほ、月見草などがあり。水草には
おもだか、河蓬、鷺草など種々あります。

又金魚や鯉の飼育に必要な藻の類にも色々あり
ますが中にも金魚藻は美しい種類であります。

こうした暑い夏休にこそ真にゆつくりと種々漫
延してゐる野草、水草に對しての色々は情趣は味
はふことが出来ませう。

渴つしては裏のトマトも見舞つてやりませう。
前月に引きつゞき尙々多數收穫が出来ます。序に
は餘分の脇芽をつんだり乾燥しすぎて居りますれ
ば夕方の涼しい時に敷藁などしてやらなければな
りません。

果樹、花物などの仕事としては芽接の時期であ
りますがその方法などに就きましては又の折にゆ

づりませう。

(六一頁よりつゞく) の子、大和をみなに眼覺め
させる爲には、昔ながらの貴い山や、美しい川に旅
させるのがよろしからうと思ひます。そして其の
時にこそ、此の握り飯を食べさせるがよろしい。

苦しい道を汗みづくになつて歩き疲れ、飢ゑか
つえた時に與へられた握り飯に、彼等は生命を
得、氣力を新にし、生れて始めて「米」のまこと
の味を知ることでありませう。一粒の米にかくも
貴き力と、美しい味が込められてある事を、心か
ら驚き、且つ感謝することでありませう。

そして其の握り飯の中に秘められた梅干の有難
さに、涙を催すことでありませう。

族の天地の此の糧によつて、彼等は始めて直き
心と健かなる體とを養ふことを得るであらうと思
ひます。

「自然物おもちゃの序」

倉 橋 惣 三

私は、幼時、原野の遊びを餘り多くを知らない方であつたけれども、それでも、今思ひ出す楽しい追憶の中には、草の葉、木の實、小石、貝殻といった風のものが、玩具屋で買つて貰つた玩具に劣らない位、大切な僕の寶物であつたことを忘れない。殊に、その頃私の家に居ればあやが、そうした自然物で出来たいろ／＼の遊び方を知つて居て、私の小さい目を次から次へ、驚異と満足とに輝かせて呉れた。それは、母が布の小切や千代紙で始終作つて呉れた小藝術玩具に對して、今でいへば立派な自然物おもちゃであつたのである。たゞ、そのばあやは作つて呉れるだけで、私に作ら

せようとはしなかつた。自分で試みようとしなかつた私も創作性の足りない子であつたに相違ないが、ばあや先生も幼児教育の原理を知らなかつたらしい。

時は移り、舞臺は廻る。その創作性の乏しかつた子が幼児教育の理屈をいふようになって、「フレノベルの恩物が恩物なら、天の與ふる自然物こそ大恩物だ」といふようなことを若氣に任せて言ひ立てたのを、靜かな意味で聽いて下さつた人の一人が膳女史であつた。聽いて下さつたといふよりは、既に同じことを考へ、同じことを實現してゐたらしかつたから、人一倍共鳴して下さつたに他

ならない。

膳女史に招かれて、大阪市江戸堀幼稚園を始め
てお訪ねしたのがその頃であつた。そこには女史
の考案になる自然物玩具が、口で論じ、手では一
つも作つたことのなかつた私を、心の底から喜ば
せた。その時が既に今から二十年近くも以前にな
らうか。膳女史の自然物おもちゃ研究も永いこと
ゝいはなければならぬ。爾來、女史は江戸堀幼稚
園長としても、又御引退の後も益々多く作られ、
私は益々説き、私の口と女史の手とが、松の葉や
小貝を、並べて見たり、曲げて見たりして、今日
に到つてゐるのである。そして、何千の保姆さん
や、何萬の幼児達に、同じことを、試みて貰ふよ
うに、機會ある毎に勧めて來てゐるのである。

幼児教育に於ける自然物おもちゃの價值は、私
の口にはせれば、多くの箇條分けと、相當深さ

ももつ理論をいふ。しかし、口では、一枚の木の
葉をどうすることも出来ない。それが一度び女史
の手に渡れば、出来る／＼、立處に幾十種のおも
ちやになる。材料は路傍の落葉、磯の小貝、ほん
とうに一文の値うちもないものから、幼児玩具と
して、趣味玩具として、千金もかへられぬ教育性
と藝術性が作り出される。名手とは眞に斯ういふ
手をいふのであらう。その名手中の名手、膳女史
の作を、何んとかして長く存し、廣く示したいも
のだといふことは年齢に於て、幼稚園の志に於て
お母さんと息子とのような私が女史の爲に久しく
考へて居たことであつた。しかも、子は、どうも
不精に追はれて實行が／＼になるばかりなの
で、とう／＼老女史を煩はして、御自身筆を採
つて大要を書いて頂いたのが此の小冊子である。
ところが、書いて頂いてからもまた出版の運びが
遅れた。その申譯ない私の怠りを見兼ねて、手を

貸して呉れたのが、お茶の幼稚園の及川保母と菊

池保母とである。及川さんには其の得意の筆を以て此通り澤山の美しい寫生を描いて貰つた。菊池さんには原文に對する遠慮勝ちな氣持を促したてゝ、一般の讀者諸君に實際上便利のように編纂して貰つた。そして、それまではといはるゝ女史に願つて、現在悠々たる朝夕を楽しんでゐられる鎌倉のお庭で近影まで撮つて頂いて、すなはち、小さいながら此の愛すべき冊子が出來上つたのである。さて、此上は、讀者諸君には是非御自身試みて頂きたいことであるが、勿論、自然物は無限である諸君の創作が此の冊子にあるもの——それすら女史の工夫の極く一部分——以外、無限であらうことも勿論である。そして、その種類の無限と共に自然物もちやの味の無限も、實際の上で味つて頂きたい。但し、私の昔のばあやと違つて、それを、幼兒達に作らせて頂かなければならぬことを

申上ぐるまでもない。

——(昭和六年七月)——

尙、此小冊子の準備中、神戸幼稚園の望月くに子氏のわれ等と同じ心から膳眞規子著「自然物應用による思物」といふ美本が出版せられた。今度の小冊子が、専ら實際保育上の便利を主に、極めて簡素に出來てゐるのと違つて、その數十面の藝術的な寫眞圖は、膳女史の作品をまのあたり見るように浮き出して、ゐる此の小冊子によつて、自然物「おもちゃ」の趣味を知られた讀者は、併せて同書を見られんことを切にお勧めする。

雜 錄

文部省 幼稚園保姆の講習 主 催

七月二十二日より二十七日迄、東京女子高等師範學校に開催された本講習は、定員百五十名を超過して、二百九十名餘の多數。倉橋講師の「幼児性情ノ涵養」なる題目は、幼稚園がかなりの普及を遂げた今日 保育を一層深く見つめようとする者にとり非常な期待をかけられるものであつた。全講八時間、我々が何をねらふべきか、如何に態度すべきか、我々の向ふ所を教へられ、假りにも過り解さぬよう微細に心おいて説かれた。幼稚園ト小學校トノ聯絡問題ニツイテこれは亦幼稚園の實際問題として大いに研究を要するものであるが、小學校側との協働的研究に待つものであるから、堀講師に該問題につき指針をうかゞふことは

大いに意を強うし得る。

及川講師は、毎日の保育に、直接な製作材料を實習させられた。六日間、斯くして、熱心なる受講の模様であつた。

本協會 遊戲講習會 主 催

七月二十二日より二十六日迄四日間、東京女子高等師範學校講堂に開催。會員は二百二十餘名の盛會。前二日の戸倉講師は「唱歌遊戲」を、(本年度の新研究發表として、子供に親しい童話唱歌「花咲爺」「猿蟹合戦」があつた)後二日の三浦講師は「遊戲に體育的なのが必要だ、體操をさせられない幼児には、それが面白い遊びでなければならぬ」との見地から「子供のあそび」を。何れも多くの助手と共に熱心に、行き届いた指導をされる。會員も亦暑さを忘れてかはい、遊戲に没頭するかに見えた。

全國佛教保育大會狀況

佛教保育協會が創立せられて三ヶ年、その記念として、七月二十六日、二十七日の兩日、帝國教育會館内に第一回佛教保育大會が開かれた。出席者は全國にわたり、その數二百三十三名。次の日程の下に、有益な協議、決議がなされて、盛會裡に終つた。

日 程

第一日

(午前之部)

- 一、開會の辭
- 一、勅語奉讀
- 一、法の深山齊唱
- 一、經過報告
- 一、功績者表彰式
- イ、佛教保育事業功勞者調査報告

ロ、功勞者記念品贈呈

一、祝 辭

一、議 事

(午後之部)

一、議 事

第二日

(午前之部)

一、議 事

議 事 題

- 一、佛教保育の徹底を期する方法如何(協會提出)
 - 二、佛教保育の事業の普及方法如何(同)
 - 三、佛教保育事業従事者養成の方法如何(同)
 - 四、寺院經營の保育施設に於て特に留意すべき點如何(會員提出)
 - 五、各寺院に於て保育事業の施設を必要と認むるが、その促進方法如何(會員提出)
- 何れも委員附託となり、調査案によつて可決。

研究發表

一、おはなし並人形芝居の佛教保育についての

考察

中野高女附屬感應幼稚園 青柳節子

時間の都合により外未發表

決議文

一、吾我は佛陀の精神を休し佛教保育の徹底を期す

二、吾等は現下の狀勢に鑑み佛教保育の普及發表

を期す

三、吾我佛教保育従事者の信念を涵養し人格並に

技術の向上を期す

右決議す

昭和六年七月二十七日

全國佛教保育大會

× × ×

東京市内公立幼稚園長招待

少し、報導後れになりましたが、近年幼稚園の進歩には目覺ましいものがあります、東京市に於ては、本年に到つて、一躍、十七幼稚園より三十三幼稚園となりました。このよろこばしい折にと、一夕、市内公立幼稚園長を上野靜養軒に招待申上げて歡談することに致しました。丁度六月十二日、入梅の日に適はしく、しめやかな雨が不忍池をかすめて居りました。

當夜御出席下さいました方は

岡崎常太郎氏(東京市視學)

津田 信雄氏(麴町區富士見幼稚園長)

田中 小市氏(日本橋第一小學校同幼稚園長)

石田 耕一氏(日本橋區濱町小學校幼稚園長)

奥山甚一郎氏(京橋區明正幼稚園長)

篠井 和衛氏(京橋區京華幼稚園長)

永島 巖氏(京橋區明石幼稚園長)

森田嘉一郎氏(京橋區月島幼稚園長)

栗原 岩藏氏(京橋町文海幼稚園長)

村野 喜十氏(京橋區昭和幼稚園長)

池田政太郎氏(芝區西櫻小學校附屬幼稚園長)

小向 きみ氏(本郷區第一幼稚園長)

近藤 乾氏(下谷區根岸小學校附屬幼稚園長)

安西國太郎氏(下谷區黒門小學校附屬幼稚園長)

松本十九二氏(下谷區竹町小學校附屬幼稚園長)

西島 精氏(深川區明治小學校附屬幼稚園長)

六時に食卓を開く。席上、倉橋主幹立つて、

「みなさんの御骨折によつて東京市公立幼稚園の新設の多くなつた事は誠によろこばしい。が併しまだ帝都の幼稚園として、決して多いとは言はれない。大阪市では五十四幼稚園ある。岡山市の如きは小學校十二校に全部附設せられて居る。その

割て行くと、東京市には百八十幾園かの公立が無ければ比例がとれない。何卒、諸君の御力によつて益々増設される事を切望する」と述べると、岡崎視學一同を代表されて、

「斯くも幼稚園が増設になつたのは、日本幼稚園協會のような有力な會が、年來斯界に御功献下さるたまもので、我々の方よりこそお禮申上げるべき所です」と答へられ、なほ「今後は、取り敢へず一園もない區に新設する様努力したい」と。

食後、うす煙る不忍池を見はるかす別室で歡談の間に、「幼稚園新設に至る經過苦心談」や「都市幼稚園の保育上の注意に關して」種々有益な意見の交換あり、特に富士見幼稚園長の津田氏からは夏期幼稚園に就て麴町區の昨年の經驗を報告され、今年の計畫を發表されました。一校一園を経営される方々の間には、却々意見がつかませませんが八時半惜しくも散會しました。

定規文注 告 稟

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
 - 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
 - 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新聞書、交換雜誌、入會手續、更に
 - 一、本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。
- 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協會**
- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）
 - 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
 - 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
 - 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
 - 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帯封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
 - 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

告 廣

特等面一頁 金參拾圓 二等面一頁 金貳拾圓
一等面一頁 金貳拾五圓 一頁以下御斷
神田區南甲賀町八品田奥松に御申下ささい。

發行所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協會
振替口座東京一七二六六番

不 許 複 製
轉 載

編輯兼 發行所 倉 橋 惣 三
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
印刷者 須 藤 紋 一
東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
印刷所 京華社印刷所

價 定

| | | |
|--------|--------|-------|
| 一ヶ月分一冊 | 金參拾五錢 | 送料 壹錢 |
| 半ヶ月分六冊 | 金貳圓拾錢 | 送料 共 |
| 一ヶ年拾貳冊 | 金四圓貳拾錢 | 送料 共 |

昭和六年八月十二日印刷納本
昭和六年八月十五日發行
幼兒の教育 第三十一卷第八號

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

東京帝國大學
助教 授

文學士 青木誠四郎先生著

菊判全一冊洋綴
定價金三圓八十錢

送料金十八錢

版五 劣等兒 低能兒 心理及其教育

精神薄弱兒
童を學問的
に研究しそ
れを教育の
實際に施せ

等しく人類と生れ乍らも天賦程其の恵みに不公平の物はない。今假に兒童の天分を學的に分類して天才、最上智、上智、平均智、下智、愚鈍、精神薄弱、低能、白痴に分類すると極端な低能兒は全兒童の約二〇%を占め猶之れに下智、愚鈍等の偏異者を合すれば二十%に及ぶと言ふ。著者は只管に之等世に憐むべき人達の幸福を少しでも増す爲に、より完全な教育を從適する爲に本書を世に問ふたのである。故に其内容に於ては常に學と實際とを融合して劣等兒の特質の査定法之が指導の生は勿論一般教育家も教育の基本的準備として先づ本書の乞必讀。

文學博士 榎崎淺太郎著

學校選擇
職業指導
兒童素質検査法

菊判全一冊洋綴
定價金二圓八十錢

兒童・青年の素質、性能に基き之れを科學的に指導し、青年の素質、性能に向はむる收養である。而して本書は先生榎崎淺太郎博士の學界の最も偉大な功績である。而して本書は先生榎崎淺太郎博士の職業検査法を一行試み、その中より兒童の學校選擇及び職業指導法を行ふ上に必須の部分のみを採擷し加筆補整して實用に無二の基準と信ず。乞必讀。

醫學博士 三田谷啓著

學童保健

菊判全一冊洋綴
定價金七圓二錢

本書は學童の健康増進に其一生を費きを傾倒して著せる業績である。從つて其内容に於ては荷しく、著者の各面に關する限りなく詳説し、統計的、實際的問題の解決に基立して懇切に指導してあるから、學校教育の萬全を期し得る良書である。

廣島文理科
大學教授
文學博士
久保良英
先生新著

兒童研究所紀要

卷十三

大判洋裝全一冊
定價四十五圓
插圖四拾八錢
金料拾五圓

教育的に先進國たる歐米諸國に於ては、既に將來國家の構成に重要な位置を占むべき兒童を心理的、生理學的に研究して純粹なる學的立場から益々其効果を收めんと企て右施設の巨額の國費を擲つて惜まざる今日獨り我邦に、該機關の絶無なるを慨し、久保博士等同好の士が私財を投じて設立せられし本研究所の貴重なる研究の發表は、恒に現代教育家の根底的權威、最新智囊として學界に推獎せらるる。

三十卷內容目次

兒童の體型と性格
基本選定兒童群に於ける宗教意識の基礎的研究
死亡原因の相關的研究
練習轉移の研究
吃音兒の研究
體力測定、附脚長及び扁平足の調査
自由畫による幼兒の精神發達測定
適性検査法の實施及び檢討
兒童社會生活の一側面に於ける觀察
低學年に於ける團體智能検査法

文學博士 久保良英
關寬定
文學士 松本順之
文學士 千葉清治
文學博士 久保良英
小林一滋
文學士 桐原葆見
安藤謙次郎
青木誠四郎
文學士 勝岡達郎
文學博士 久保良英

兒童研究所紀要

11/12/13
合輯

1234合輯 定價九圓五拾錢
送料五拾四錢

567合輯 定價拾圓五拾錢
送料五拾四錢

8910合輯 定價拾圓五拾錢
送料五拾四錢

智能查定用具

ボーネル紙型箱入
一組參圓送料拾八錢

智能の查定が手軽に出来る。兒童研究所紀要の實際的研究唯一の用具。

團體的智能検査用紙

BA式 大判全二冊
定價各冊參錢

本用紙は久保先生の考案になる兒童智能検査用紙團體的用途。

發行所 東京市牛込區中野文館書店 電話 振替 東京三三三番 東三番 三番 二番 七番 番

帝國美術院會員
東京美術學校教授

岡田三郎助先生・丹羽禮介先生著

版五

學校 家庭

實用圖案畫集

菊判全一冊
石版十度刷
作圖千有餘
價參圓八拾錢
送料拾八錢

正則に圖案の作法を體得し題材とした作圖數百應用自在

先づ平面、立體、連續、對比、明暗、調和、象徵、色彩、以下十數項目を設けて正式に圖案作法の大意を説き、實例として題材を人物、樹花、鳥獸、蟲魚、器物、他凡百の自然界に取り構圖作法としては古代埃及、亞刺比亞、波斯、サラセンよりルネッサンス式ルイ式より近代のセセッション、構成派等竝純、本式迄多種多様に互れるを以て、隨つて其應用の範圍も頗る廣汎にてポストター、表紙、裝釘、染物、編物等行く所として可ならざるなし、本書一本に據りて克く圖案の作意を會得し、且つ製作家たり得、教育家竝一般興味家に絶好の參考書と信ず、(本書は曩に學校家庭教育圖案畫集と其描方として好評を博せしが其内容はより以上廣汎なるを以て題目を改めて薦む)

帝國美術院會員
東京美術學校教授
岡田三郎助
丹羽禮介
共著

| | | | |
|---|--|---------------------------------|---------------------------------|
| 新刊 | 三版 | 六版 | 新刊 |
| 學校 家庭 | 學校 家庭 | 學校 家庭 | 學校 家庭 |
| 萬有圖畫全集 | 應用略畫集 | クレヨン畫集 | 萬有圖畫全集 |
| 描き方 | 描き方 | 描き方 | 描き方 |
| 菊判全一冊洋綴 定價二圓五十錢 送料十八錢 | 菊判全一冊洋綴 定價三圓八十錢 送料十八錢 | 菊判全一冊洋綴 定價三圓八十錢 送料十八錢 | 菊判全一冊洋綴 定價四圓八十錢 送料二十七錢 |
| 實物寫眞と寫生畫と略畫の三様の比較を加實に示す等、用意周到、懇切丁寧を極めた教育略畫集の寶庫であり、指導書であります。 | 三畫の第一階梯として、圖型二、三、四型の之等の配置交錯に依り如何に簡單に描かるゝか、兒童に會得せしめるに努むるの線より順序を経て畫に成る迄即ち素描と彩色の過程を懇切丁寧に實例に於て説明し、學校教育に於て家庭の必備を乞ふ。 | 本書は各學年の全科に亘り、實物教材として其應用は自由自在です。 | 本書は各學年の全科に亘り、實物教材として其應用は自由自在です。 |

發行所 東京市牛込區 中野文館書店 振替電話 東京三三三 八三三 四二二 二五五

倉橋惣三先生監修
 保育叢書第二編
 膳真規子先生著

自然物おもちゃ

本書は幼児保育界の權威たる著者が、多年實地指導し來れる經驗に基き、保育上緊要なるお細工に於て、幼兒をして、あらゆる自然物を利用して巧に種々の形態を摸し、自然物に對する觀念乃至觀察を深からしむると共に、美的に表現し創造する趣味の涵養に資せしむるマイナー・アートの絶好なる手引であつて、最も簡單平明なる叙述と共に八十有餘の鮮明なる解説的作品圖及び寫真版を網羅して審に解説し餘す所がない。幼兒保育の任にある各位は勿論、兒童教育家並に世の家庭の若き母に捧げ、敢て一讀を推奨する。

發行所

東京・神田・一ツ橋通
 教育會館内

株式會社

フレールベル館

(御注文用)電話九段(33)三八二七番
 振替口座東京一九六四〇番

四布作定價送郵
 六裝圖價料
 版瀟十金
 全酒圖一金
 綴本寫圖一金
 一八真圖一
 入函八圓
 冊一全版六四
 入函綴本版全
 面八綴酒瀟全
 圓一真圖圖一
 錢二十金料送郵

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可
 (毎月一回十五日發行)

昭和六年八月十二日印刷紙本
 昭和六年八月十五日發行

定價三十五錢